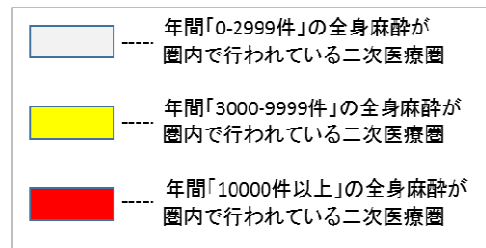
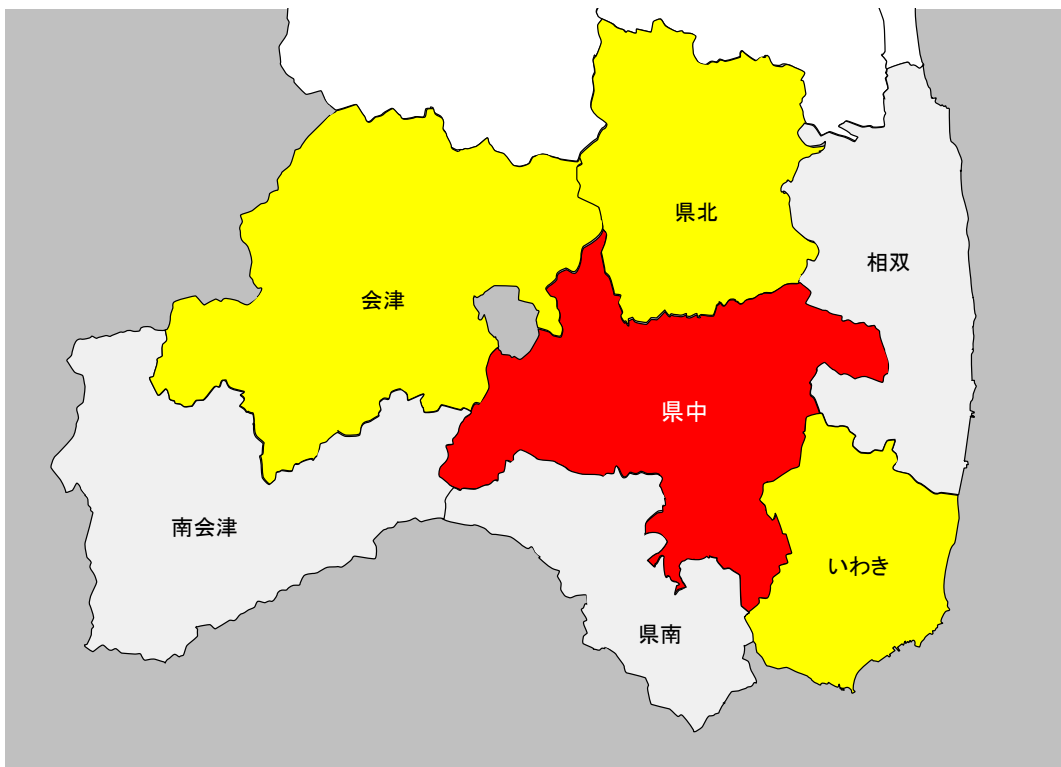


7. 福島県



目次

福島県	7 -	3
1. 県北医療圏	7 -	9
2. 県中医療圏	7 -	15
3. 県南医療圏	7 -	21
4. 会津医療圏	7 -	27
5. 南会津医療圏	7 -	33
6. 相双医療圏	7 -	39
7. いわき医療圏	7 -	45

福島県

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は219,553人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は313人(9%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は194人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は22%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

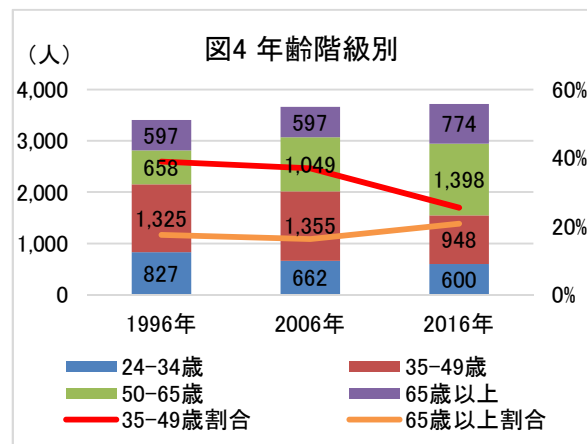
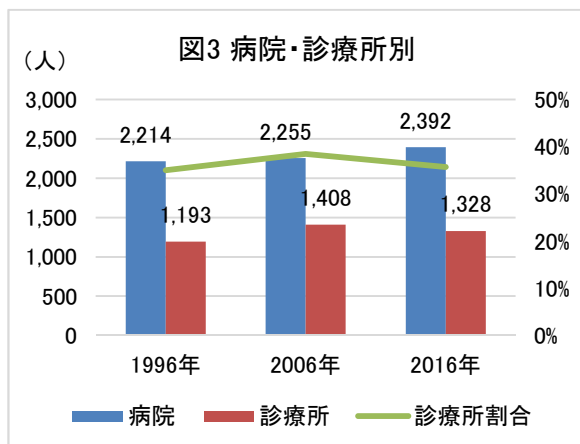
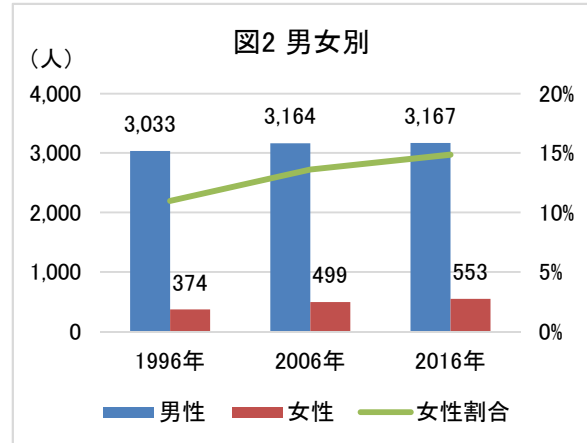
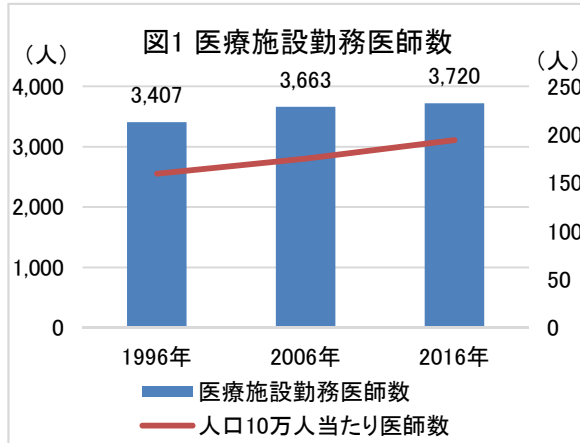
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて134人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に179人(48%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて178人(8%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に135人(11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は377人(-28%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて177人(30%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

福島県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,133,592	2,091,319	1,914,039	-219,553	-10%	-42,273	-2%	-177,280	-8%	
総医師数	3,531	3,816	3,888	357	10%	285	8%	72	2%	
人口10万対	165.5	182.5	203.1	37.6	23%	17.0	10%	20.7	11%	
医療施設勤務医師数	3,407	3,663	3,720	313	9%	256	8%	57	2%	
人口10万対	159.7	175.2	194.4	34.7	22%	15.5	10%	19.2	11%	
男性医師数	3,033	3,164	3,167	134	4%	131	4%	3	0%	
人口10万対	142.2	151.3	165.5	23.3	16%	9.1	6%	14.2	9%	
女性医師数	374	499	553	179	48%	125	33%	54	11%	
人口10万対	17.5	23.9	28.9	11.4	65%	6.3	36%	5.0	21%	
病院勤務医師数	2,214	2,255	2,392	178	8%	41	2%	137	6%	
人口10万対	103.8	107.8	125.0	21.2	20%	4.1	4%	17.1	16%	
診療所勤務医師数	1,193	1,408	1,328	135	11%	215	18%	-80	-6%	
人口10万対	55.9	67.3	69.4	13.5	24%	11.4	20%	2.1	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.6	49.6	52.5	5.0	10%	2.0	4%	3.0	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	827	662	600	-227	-27%	-165	-20%	-62	-9%
	35-49歳	1,325	1,355	948	-377	-28%	30	2%	-407	-30%
	50-64歳	658	1,049	1,398	740	112%	391	59%	349	33%
	65歳以上	597	597	774	177	30%	0	0%	177	30%
	75歳以上(再掲)	142	256	263	121	85%	114	80%	7	3%
男性	24-34歳	704	488	440	-264	-38%	-216	-31%	-48	-10%
	35-49歳	1,201	1,173	764	-437	-36%	-28	-2%	-409	-35%
	50-64歳	610	957	1,250	640	105%	347	57%	293	31%
	65歳以上	518	546	713	195	38%	28	5%	167	31%
	75歳以上(再掲)	119	226	246	127	107%	107	90%	20	9%
女性	24-34歳	123	174	160	37	30%	51	41%	-14	-8%
	35-49歳	124	182	184	60	48%	58	47%	2	1%
	50-64歳	48	92	148	100	208%	44	92%	56	61%
	65歳以上	79	51	61	-18	-23%	-28	-35%	10	20%
	75歳以上(再掲)	23	30	17	-6	-26%	7	30%	-13	-43%
病院	24-34歳	805	647	587	-218	-27%	-158	-20%	-60	-9%
	35-49歳	952	941	771	-181	-19%	-11	-1%	-170	-18%
	50-64歳	292	482	712	420	144%	190	65%	230	48%
	65歳以上	165	185	322	157	95%	20	12%	137	74%
	75歳以上(再掲)	34	70	92	58	171%	36	106%	22	31%
診療所	24-34歳	22	15	13	-9	-41%	-7	-32%	-2	-13%
	35-49歳	373	414	177	-196	-53%	41	11%	-237	-57%
	50-64歳	366	567	686	320	87%	201	55%	119	21%
	65歳以上	432	412	452	20	5%	-20	-5%	40	10%
	75歳以上(再掲)	108	186	171	63	58%	78	72%	-15	-8%
	85歳以上(再掲)	13	19	53	40	308%	6	46%	34	179%

福島県

＜医師数の推移＞

福島県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、形成外科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,407	159.7	47	3,663	175.2	46	3,720	194.4	45	313	9%	34.7	22%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,398	65.5	47	1,445	69.1	47	1,433	74.9	45	35	3%	9.3	14%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	198	9.3	46	214	10.2	47	215	11.2	46	17	9%	2.0	21%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	188	8.8	52	201	9.6	50	209	10.9	48	21	11%	2.1	24%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	414	19.4	49	336	16.1	47	321	16.8	47	-93	-22%	-2.6	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	5	0.2	47	6	0.3	46	8	0.4	47	3	60%	0.2	78%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	44	2.1	53	35	1.7	48	44	2.3	49	0	0%	0.2	11%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	78	3.7	47	90	4.3	48	93	4.9	46	15	19%	1.2	33%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	266	12.5	49	278	13.3	47	274	14.3	45	8	3%	1.8	15%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	21	1.0	50	37	1.8	52	35	1.8	49	14	67%	0.8	86%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	86	4.0	46	81	3.9	43	75	3.9	41	-11	-13%	-0.1	-3%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	149	7.0	46	160	7.7	45	149	7.8	44	0	0%	0.8	11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	117	5.5	46	125	6.0	47	120	6.3	47	3	3%	0.8	14%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	86	4.0	50	98	4.7	49	101	5.3	49	15	17%	1.2	31%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	190	8.9	48	179	8.6	48	150	7.8	45	-40	-21%	-1.1	-12%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	13	0.6	49	21	1.0	46	13	0.7	42	0	0%	0.1	11%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	35	1.6	44	43	2.1	44	70	3.7	46	35	100%	2.0	123%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	66	3.1	47	80	3.8	47	102	5.3	46	36	55%	2.2	72%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				18	0.9	47	29	1.5	45	11	61%	0.7	76%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				148	7.1	45	194	10.1	47	194	31%	3.1	43%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	53	2.5	46	68	3.3	46	85	4.4	45	32	60%	2.0	79%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

福島県

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は265,523人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は43人(-1%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は223人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は15%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

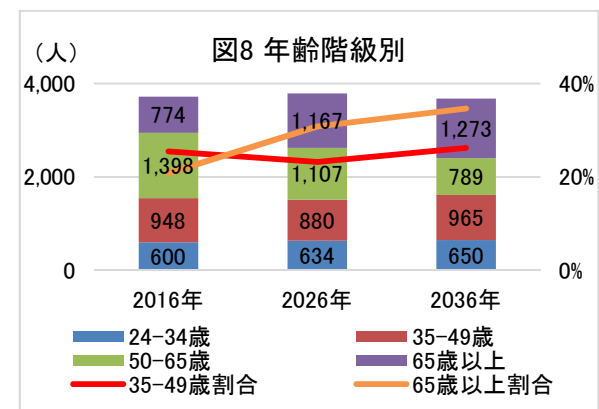
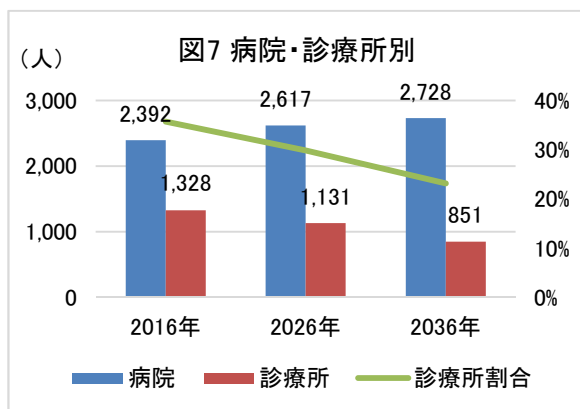
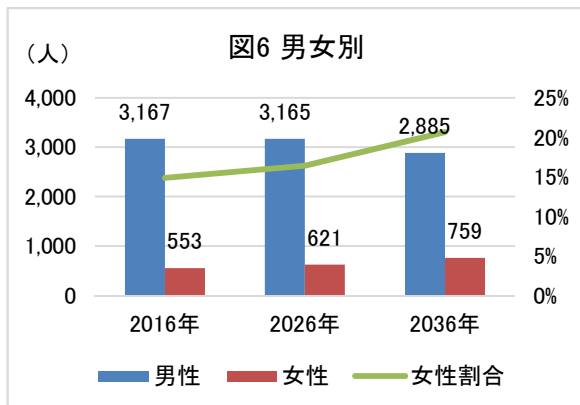
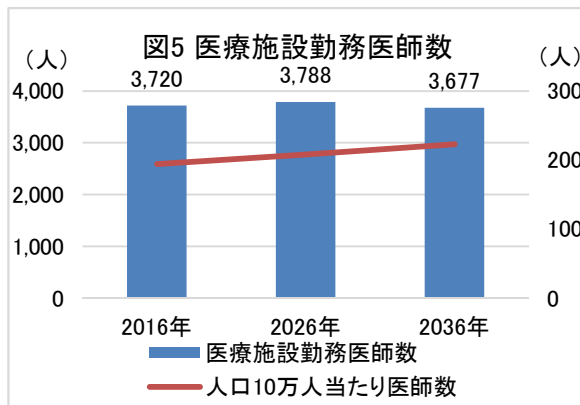
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて282人(-9%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に206人(37%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は21%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて336人(14%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に477人(-36%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は17人(2%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて499人(64%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年21%、2036年35%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



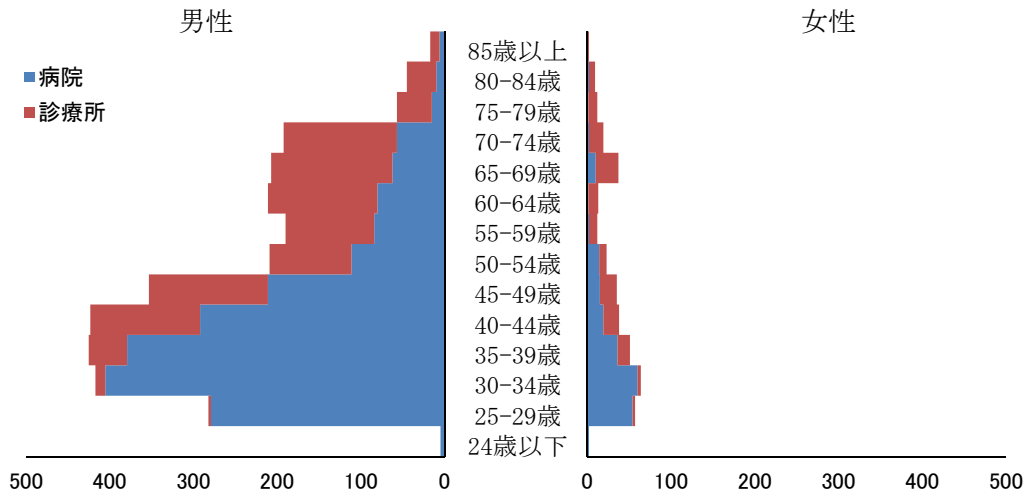
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

福島県

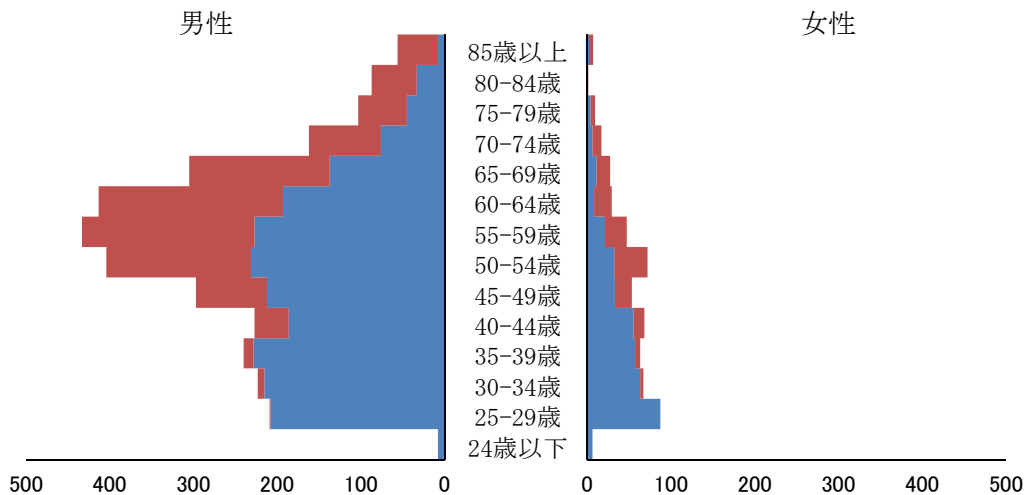
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

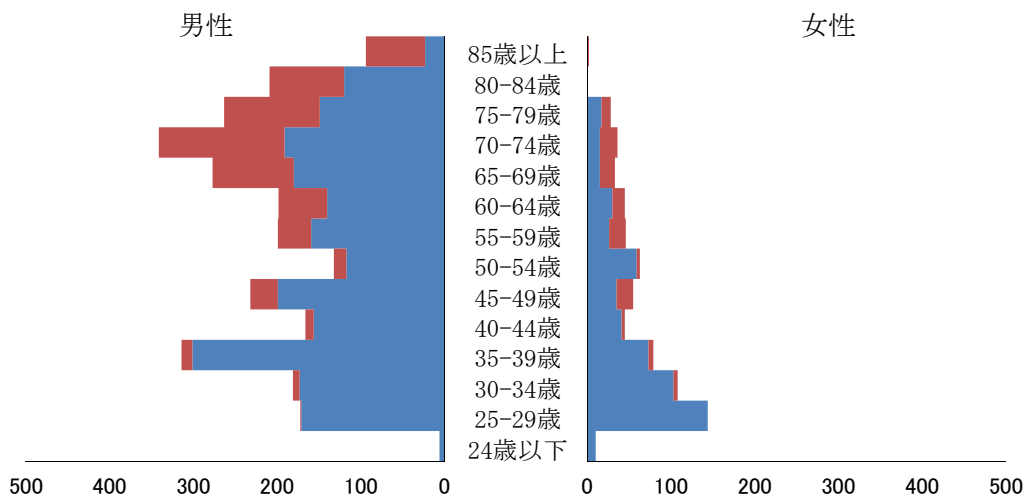
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

福島県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,914,039	1,821,310	1,648,516	-265,523	-14%	-92,729	-5%	-172,794	-9%	
医療施設勤務医師数	3,720	3,788	3,677	-43	-1%	68	2%	-111	-3%	
人口10万対	194.4	208.0	223.0	28.7	15%	13.6	7%	15.1	7%	
男性医師数	3,167	3,165	2,885	-282	-9%	-2	0%	-280	-9%	
人口10万対	165.5	173.8	175.0	9.5	6%	8.3	5%	1.2	1%	
女性医師数	553	621	759	206	37%	68	12%	138	22%	
人口10万対	28.9	34.1	46.0	17.1	59%	5.2	18%	11.9	35%	
病院勤務医師数	2,392	2,617	2,728	336	14%	225	9%	111	4%	
人口10万対	125.0	143.7	165.5	40.5	32%	18.7	15%	21.8	15%	
診療所勤務医師数	1,328	1,131	851	-477	-36%	-197	-15%	-280	-25%	
人口10万対	69.4	62.1	51.6	-17.8	-26%	-7.3	-10%	-10.5	-17%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	600	634	650	50	8%	34	6%	16	3%
	35-49歳	948	880	965	17	2%	-68	-7%	85	10%
	50-64歳	1,398	1,107	789	-609	-44%	-291	-21%	-318	-29%
	65歳以上	774	1,167	1,273	499	64%	393	51%	106	9%
	75歳以上(再掲)	263	382	571	308	117%	119	45%	189	49%
男性	24-34歳	440	465	359	-81	-18%	25	6%	-106	-23%
	35-49歳	764	696	762	-2	0%	-68	-9%	66	9%
	50-64歳	1,250	923	617	-633	-51%	-327	-26%	-306	-33%
	65歳以上	713	1,081	1,147	434	61%	368	52%	66	6%
	75歳以上(再掲)	246	357	537	291	118%	111	45%	180	50%
女性	24-34歳	160	168	262	102	64%	8	5%	94	56%
	35-49歳	184	187	193	9	5%	3	2%	6	3%
	50-64歳	148	187	190	42	28%	39	26%	3	2%
	65歳以上	61	79	114	53	87%	18	30%	35	44%
	75歳以上(再掲)	17	19	25	8	47%	2	12%	6	32%
病院	24-34歳	587	621	636	49	8%	34	6%	15	2%
	35-49歳	771	752	820	49	6%	-19	-2%	68	9%
	50-64歳	712	672	536	-176	-25%	-40	-6%	-136	-20%
	65歳以上	322	572	736	414	129%	250	78%	164	29%
	75歳以上(再掲)	92	188	324	232	252%	96	104%	136	72%
診療所	24-34歳	13	13	13	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	177	93	96	-81	-46%	-84	-47%	3	3%
	50-64歳	686	406	171	-515	-75%	-280	-41%	-235	-58%
	65歳以上	452	619	571	119	26%	167	37%	-48	-8%
	75歳以上(再掲)	171	211	282	111	65%	40	23%	71	34%
	85歳以上(再掲)	53	55	67	14	26%	2	4%	12	22%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県北医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は26,644人(-5%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は217人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は264人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

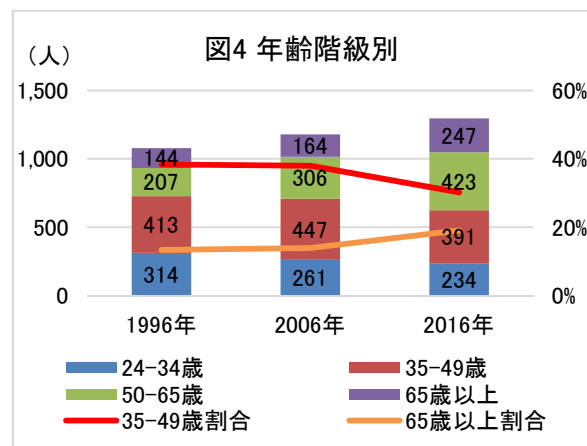
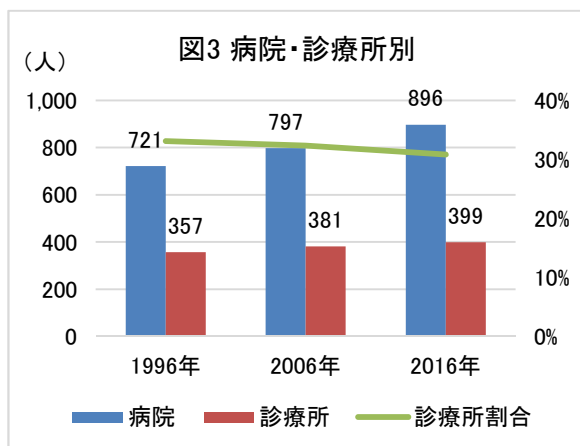
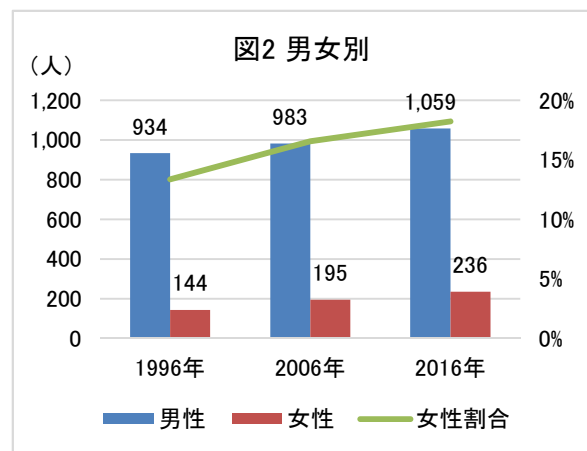
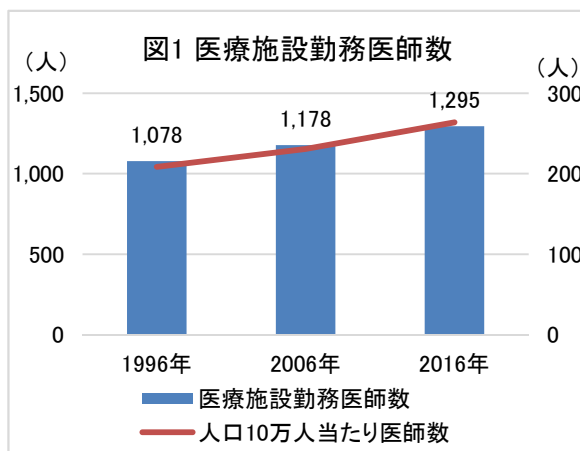
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて125人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に92人(64%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて175人(24%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に42人(12%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は22人(-5%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて103人(72%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県北医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	517,291	510,792	490,647	-26,644	-5%	-6,499	-1%	-20,145	-4%	
総医師数	1,146	1,262	1,385	239	21%	116	10%	123	10%	
人口10万対	221.5	247.1	282.3	60.7	27%	25.5	12%	35.2	14%	
医療施設勤務医師数	1,078	1,178	1,295	217	20%	100	9%	117	10%	
人口10万対	208.4	230.6	263.9	55.5	27%	22.2	11%	33.3	14%	
男性医師数	934	983	1,059	125	13%	49	5%	76	8%	
人口10万対	180.6	192.4	215.8	35.3	20%	11.9	7%	23.4	12%	
女性医師数	144	195	236	92	64%	51	35%	41	21%	
人口10万対	27.8	38.2	48.1	20.3	73%	10.3	37%	9.9	26%	
病院勤務医師数	721	797	896	175	24%	76	11%	99	12%	
人口10万対	139.4	156.0	182.6	43.2	31%	16.7	12%	26.6	17%	
診療所勤務医師数	357	381	399	42	12%	24	7%	18	5%	
人口10万対	69.0	74.6	81.3	12.3	18%	5.6	8%	6.7	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.8	47.9	50.9	5.1	11%	2.1	5%	3.0	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	314	261	234	-80	-25%	-53	-17%	-27	-10%
	35-49歳	413	447	391	-22	-5%	34	8%	-56	-13%
	50-64歳	207	306	423	216	104%	99	48%	117	38%
	65歳以上	144	164	247	103	72%	20	14%	83	51%
	75歳以上(再掲)	33	54	87	54	164%	21	64%	33	61%
男性	24-34歳	257	180	151	-106	-41%	-77	-30%	-29	-16%
	35-49歳	373	383	313	-60	-16%	10	3%	-70	-18%
	50-64歳	187	273	371	184	98%	86	46%	98	36%
	65歳以上	117	147	224	107	91%	30	26%	77	52%
	75歳以上(再掲)	28	46	79	51	182%	18	64%	33	72%
女性	24-34歳	57	81	83	26	46%	24	42%	2	2%
	35-49歳	40	64	78	38	95%	24	60%	14	22%
	50-64歳	20	33	52	32	160%	13	65%	19	58%
	65歳以上	27	17	23	-4	-15%	-10	-37%	6	35%
	75歳以上(再掲)	5	8	8	3	60%	3	60%	0	0%
病院	24-34歳	309	258	230	-79	-26%	-51	-17%	-28	-11%
	35-49歳	296	356	343	47	16%	60	20%	-13	-4%
	50-64歳	87	141	239	152	175%	54	62%	98	70%
	65歳以上	29	42	84	55	190%	13	45%	42	100%
	75歳以上(再掲)	2	10	20	18	900%	8	400%	10	100%
診療所	24-34歳	5	3	4	-1	-20%	-2	-40%	1	33%
	35-49歳	117	91	48	-69	-59%	-26	-22%	-43	-47%
	50-64歳	120	165	184	64	53%	45	38%	19	12%
	65歳以上	115	122	163	48	42%	7	6%	41	34%
	75歳以上(再掲)	31	44	67	36	116%	13	42%	23	52%
	85歳以上(再掲)	6	3	13	7	117%	-3	-50%	10	333%

県北医療圏

＜医師数の推移＞

県北医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,078	208.4	53	1,178	230.6	53	1,295	263.9	53	217	20%	55.5	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	415	80.2	51	430	84.2	52	485	98.8	53	70	17%	18.6	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	69	13.3	55	65	12.7	53	75	15.3	54	6	9%	1.9	15%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	56	10.8	57	63	12.3	56	64	13.0	51	8	14%	2.2	20%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	134	25.9	56	125	24.5	59	122	24.9	58	-12	-9%	-1.0	-4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.4	48	3	0.6	50	3		0.6	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	3.7	64	16	3.1	56	17	3.5	56	-2	-11%	-0.2	-6%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	32	6.2	57	35	6.9	58	35	7.1	55	3	9%	0.9	15%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	84	16.2	56	88	17.2	55	83	16.9	50	-1	-1%	0.7	4%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	4	0.8	48	11	2.2	55	12	2.4	53	8	200%	1.7	216%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	32	6.2	52	31	6.1	50	30	6.1	47	-2	-6%	-0.1	-1%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	49	9.5	52	53	10.4	52	51	10.4	50	2	4%	0.9	10%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	36	7.0	50	42	8.2	54	43	8.8	55	7	19%	1.8	26%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	31	6.0	58	38	7.4	62	33	6.7	55	2	6%	0.7	12%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	65	12.6	56	58	11.4	55	58	11.8	53	-7	-11%	-0.7	-6%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.2	43	6	1.2	48	8	1.6	48	7	700%	1.4	743%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	13	2.5	47	17	3.3	48	24	4.9	49	11	85%	2.4	95%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	19	3.7	49	28	5.5	52	38	7.7	51	19	100%	4.1	111%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	1.4	50	13	2.6	50	6	86%	1.3	93%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				36	7.0	45	62	12.6	49	62	72%	5.6	79%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	19	3.7	48	27	5.3	50	39	7.9	51	20	105%	4.3	116%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県北医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は82,217人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は211人(16%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は369人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

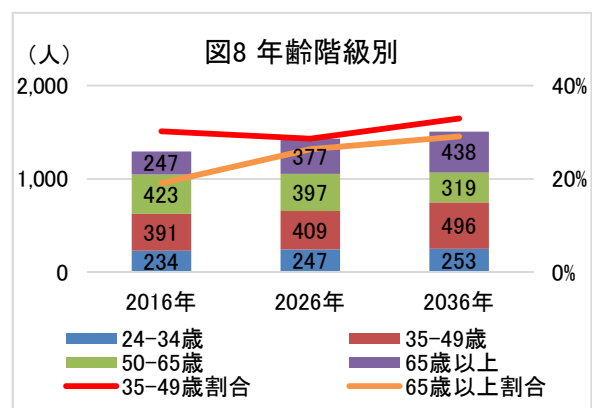
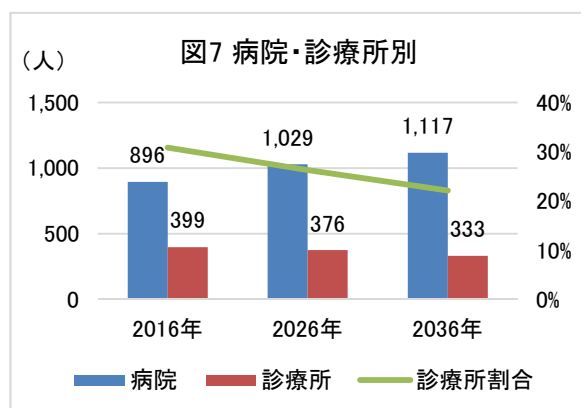
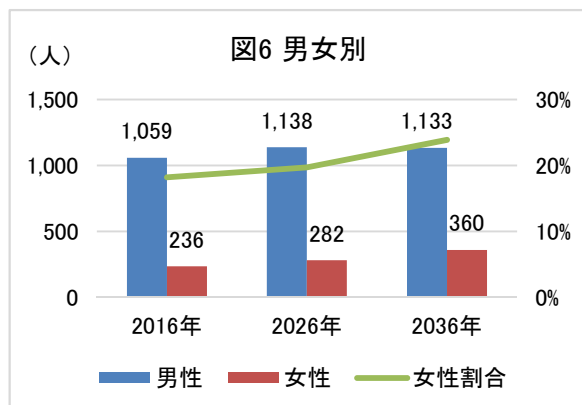
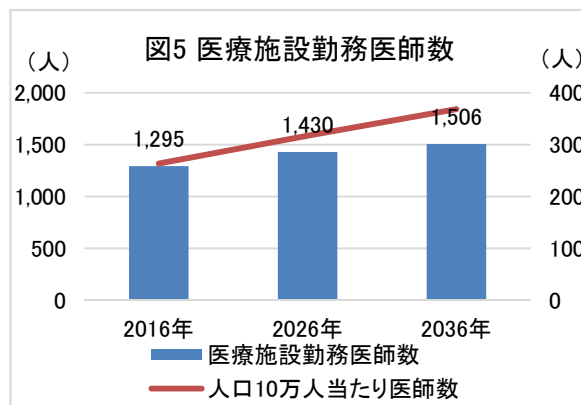
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて74人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に124人(53%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は24%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて221人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に66人(-17%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は22%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は105人(27%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて191人(77%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年29%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



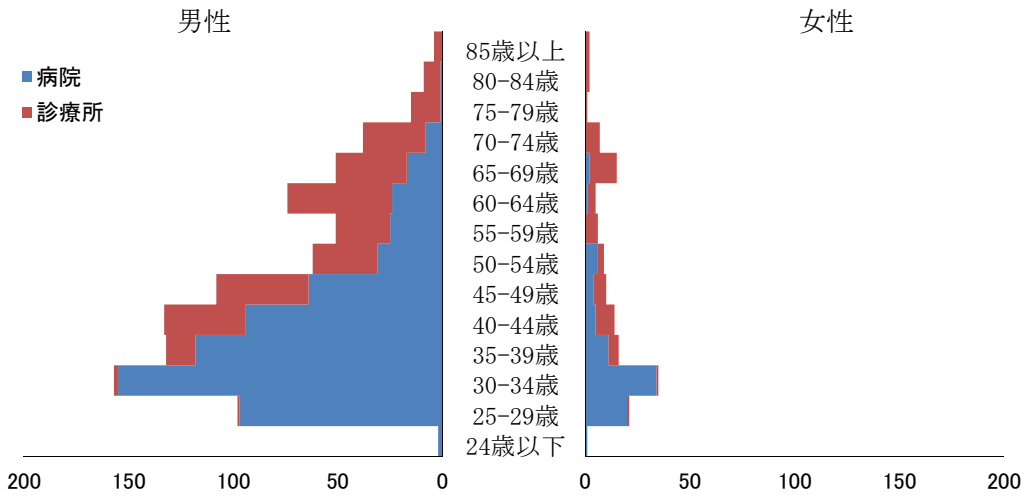
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県北医療圏

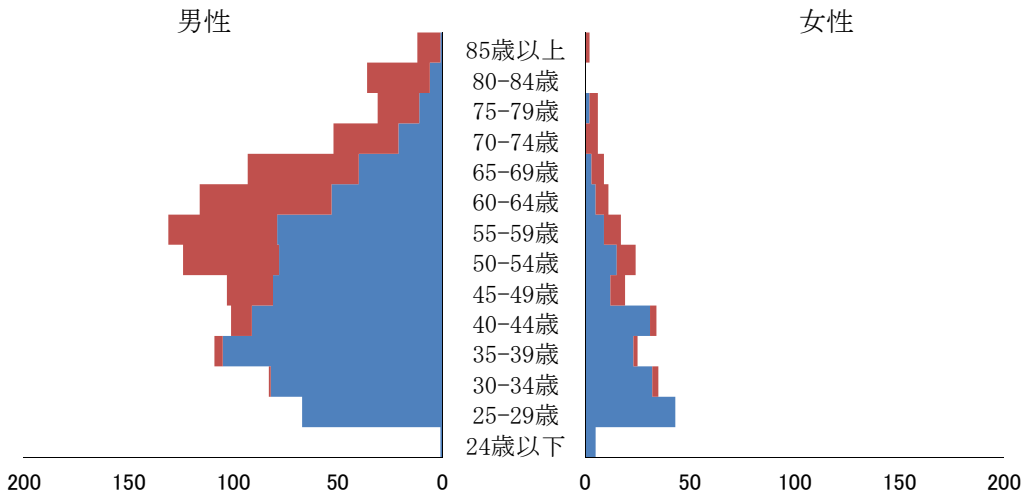
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

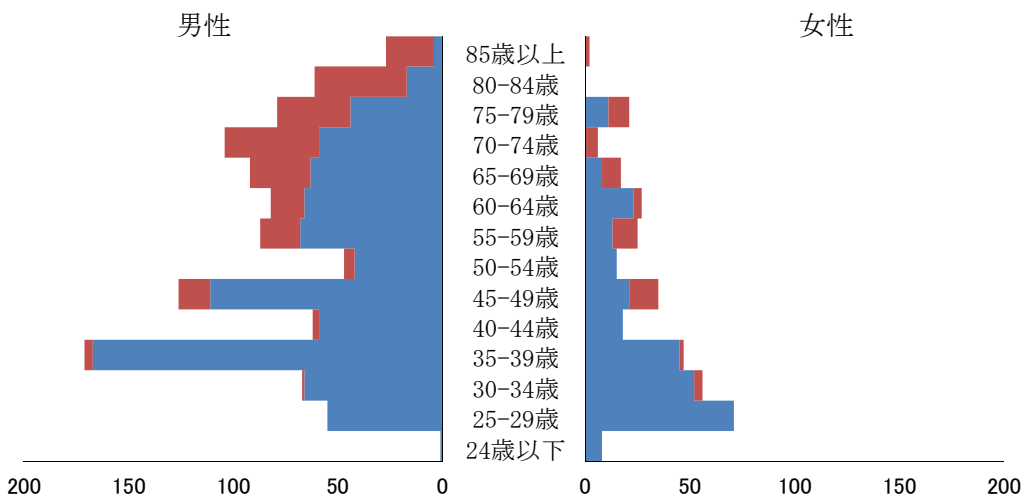
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県北医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	490,647	450,279	408,430	-82,217	-17%	-40,368	-8%	-41,849	-9%	
医療施設勤務医師数	1,295	1,430	1,506	211	16%	135	10%	76	5%	
人口10万対	263.9	317.6	368.7	104.8	40%	53.6	20%	51.1	16%	
男性医師数	1,059	1,138	1,133	74	7%	79	7%	-5	0%	
人口10万対	215.8	252.7	277.4	61.6	29%	36.9	17%	24.7	10%	
女性医師数	236	282	360	124	53%	46	19%	78	28%	
人口10万対	48.1	62.6	88.1	40.0	83%	14.5	30%	25.5	41%	
病院勤務医師数	896	1,029	1,117	221	25%	133	15%	88	9%	
人口10万対	182.6	228.5	273.5	90.9	50%	45.9	25%	45.0	20%	
診療所勤務医師数	399	376	333	-66	-17%	-23	-6%	-43	-11%	
人口10万対	81.3	83.5	81.5	0.2	0%	2.2	3%	-2.0	-2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	234	247	253	19	8%	13	6%	6	2%
	35-49歳	391	409	496	105	27%	18	5%	87	21%
	50-64歳	423	397	319	-104	-25%	-26	-6%	-78	-20%
	65歳以上	247	377	438	191	77%	130	53%	61	16%
	75歳以上(再掲)	87	131	198	111	128%	44	51%	67	51%
男性	24-34歳	151	159	123	-28	-19%	8	5%	-36	-23%
	35-49歳	313	317	377	64	20%	4	1%	60	19%
	50-64歳	371	322	247	-124	-33%	-49	-13%	-75	-23%
	65歳以上	224	340	386	162	72%	116	52%	46	14%
	75歳以上(再掲)	79	117	178	99	125%	38	48%	61	52%
女性	24-34歳	83	88	136	53	64%	5	6%	48	55%
	35-49歳	78	85	104	26	33%	7	9%	19	22%
	50-64歳	52	74	69	17	33%	22	42%	-5	-7%
	65歳以上	23	35	51	28	122%	12	52%	16	46%
	75歳以上(再掲)	8	11	20	12	150%	3	38%	9	82%
病院	24-34歳	230	243	249	19	8%	13	6%	6	2%
	35-49歳	343	363	433	90	26%	20	6%	70	19%
	50-64歳	239	268	226	-13	-5%	29	12%	-42	-16%
	65歳以上	84	155	209	125	149%	71	85%	54	35%
	75歳以上(再掲)	20	42	75	55	275%	22	110%	33	79%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	48	48	50	2	4%	0	0%	2	4%
	50-64歳	184	110	77	-107	-58%	-74	-40%	-33	-30%
	65歳以上	163	214	202	39	24%	51	31%	-12	-6%
	75歳以上(再掲)	67	86	114	47	70%	19	28%	28	33%
	85歳以上(再掲)	13	20	25	12	92%	7	54%	5	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県中医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は15,481人(-3%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は189人(23%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は189人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

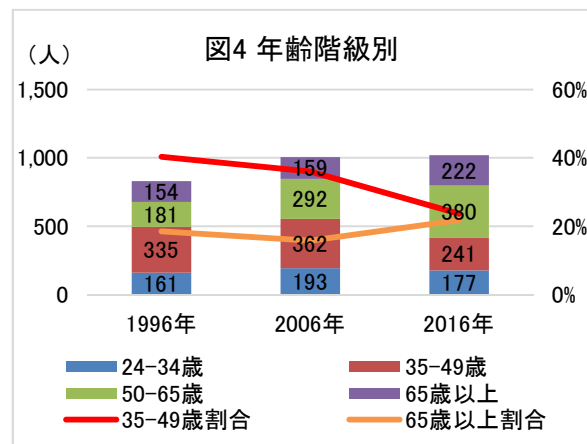
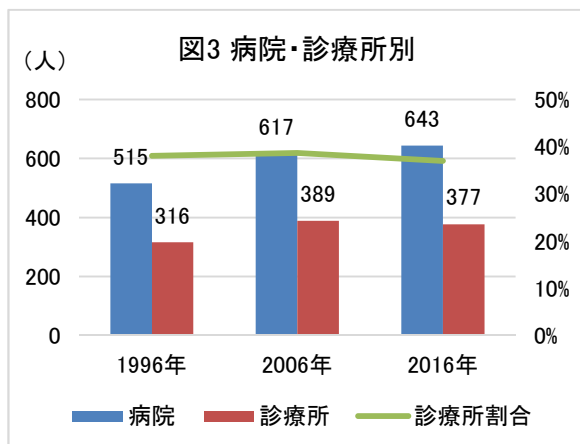
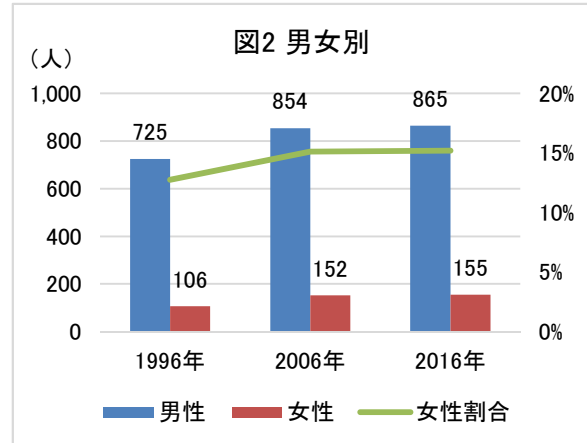
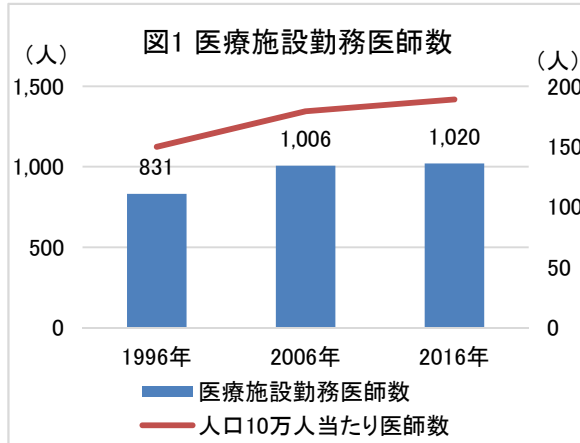
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて140人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に49人(46%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて128人(25%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に61人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は94人(-28%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて68人(44%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県中医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	554,857	560,826	539,376	-15,481	-3%	5,969	1%	-21,450	-4%	
総医師数	847	1,021	1,047	200	24%	174	21%	26	3%	
人口10万対	152.7	182.1	194.1	41.5	27%	29.4	19%	12.1	7%	
医療施設勤務医師数	831	1,006	1,020	189	23%	175	21%	14	1%	
人口10万対	149.8	179.4	189.1	39.3	26%	29.6	20%	9.7	5%	
男性医師数	725	854	865	140	19%	129	18%	11	1%	
人口10万対	130.7	152.3	160.4	29.7	23%	21.6	17%	8.1	5%	
女性医師数	106	152	155	49	46%	46	43%	3	2%	
人口10万対	19.1	27.1	28.7	9.6	50%	8.0	42%	1.6	6%	
病院勤務医師数	515	617	643	128	25%	102	20%	26	4%	
人口10万対	92.8	110.0	119.2	26.4	28%	17.2	19%	9.2	8%	
診療所勤務医師数	316	389	377	61	19%	73	23%	-12	-3%	
人口10万対	57.0	69.4	69.9	12.9	23%	12.4	22%	0.5	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.7	49.3	52.6	3.9	8%	0.5	1%	3.3	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	161	193	177	16	10%	32	20%	-16	-8%
	35-49歳	335	362	241	-94	-28%	27	8%	-121	-33%
	50-64歳	181	292	380	199	110%	111	61%	88	30%
	65歳以上	154	159	222	68	44%	5	3%	63	40%
	75歳以上(再掲)	33	73	71	38	115%	40	121%	-2	-3%
男性	24-34歳	132	142	134	2	2%	10	8%	-8	-6%
	35-49歳	296	302	187	-109	-37%	6	2%	-115	-38%
	50-64歳	165	268	338	173	105%	103	62%	70	26%
	65歳以上	132	142	206	74	56%	10	8%	64	45%
	75歳以上(再掲)	23	66	67	44	191%	43	187%	1	2%
女性	24-34歳	29	51	43	14	48%	22	76%	-8	-16%
	35-49歳	39	60	54	15	38%	21	54%	-6	-10%
	50-64歳	16	24	42	26	163%	8	50%	18	75%
	65歳以上	22	17	16	-6	-27%	-5	-23%	-1	-6%
	75歳以上(再掲)	10	7	4	-6	-60%	-3	-30%	-3	-43%
病院	24-34歳	155	185	173	18	12%	30	19%	-12	-6%
	35-49歳	243	244	178	-65	-27%	1	0%	-66	-27%
	50-64歳	74	139	190	116	157%	65	88%	51	37%
	65歳以上	43	49	102	59	137%	6	14%	53	108%
	75歳以上(再掲)	4	21	29	25	625%	17	425%	8	38%
診療所	24-34歳	6	8	4	-2	-33%	2	33%	-4	-50%
	35-49歳	92	118	63	-29	-32%	26	28%	-55	-47%
	50-64歳	107	153	190	83	78%	46	43%	37	24%
	65歳以上	111	110	120	9	8%	-1	-1%	10	9%
	75歳以上(再掲)	29	52	42	13	45%	23	79%	-10	-19%
	85歳以上(再掲)	1	8	12	11	1100%	7	700%	4	50%

県中医療圏

<医師数の推移>

県中医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、心臓血管外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	831	149.8	46	1,006	179.4	47	1,020	189.1	44	189	23%	39.3	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	333	60.0	45	394	70.3	47	366	67.9	43	33	10%	7.8	13%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	55	9.9	48	69	12.3	52	66	12.2	48	11	20%	2.3	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	46	8.3	51	51	9.1	49	60	11.1	48	14	30%	2.8	34%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	97	17.5	46	82	14.6	45	76	14.1	43	-21	-22%	-3.4	-19%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.4	49	2	0.4	47	3	0.6	49	1	50%	0.2	54%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	8	1.4	49	12	2.1	51	14	2.6	51	6	75%	1.2	80%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	19	3.4	46	25	4.5	48	24	4.4	45	5	26%	1.0	30%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	65	11.7	47	63	11.2	43	71	13.2	43	6	9%	1.4	12%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	9	1.6	55	16	2.9	60	10	1.9	49	1	11%	0.2	14%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	22	4.0	46	22	3.9	43	22	4.1	41	0	0%	0.1	3%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	39	7.0	46	40	7.1	44	44	8.2	45	5	13%	1.1	16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	27	4.9	44	35	6.2	48	33	6.1	46	6	22%	1.3	26%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	19	3.4	47	21	3.7	45	29	5.4	49	10	53%	2.0	57%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	45	8.1	46	49	8.7	49	38	7.0	43	-7	-16%	-1.1	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.7	50	4	0.7	44	3	0.6	41	-1	-25%	-0.2	-23%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	11	2.0	46	19	3.4	49	29	5.4	51	18	164%	3.4	171%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	17	3.1	47	26	4.6	49	33	6.1	48	16	94%	3.1	100%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.2	39	1		0.2	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				55	9.8	48	74	13.7	51	74	35%	3.9	40%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	2.3	45	21	3.7	47	24	4.4	45	11	85%	2.1	90%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県中医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は58,616人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は59人(-6%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は200人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は6%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

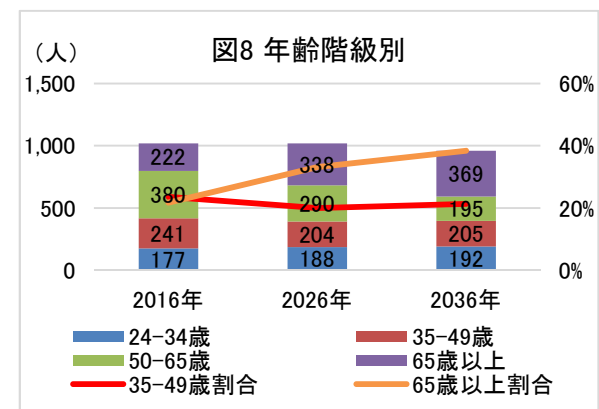
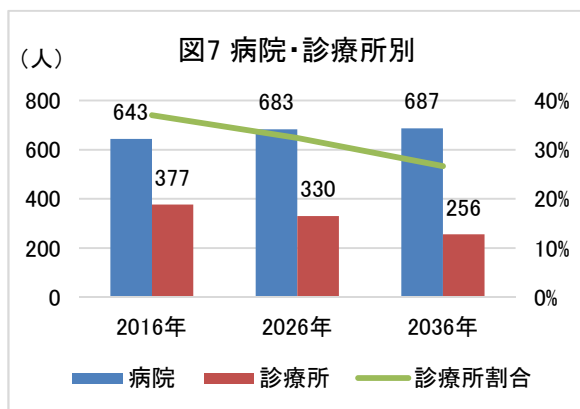
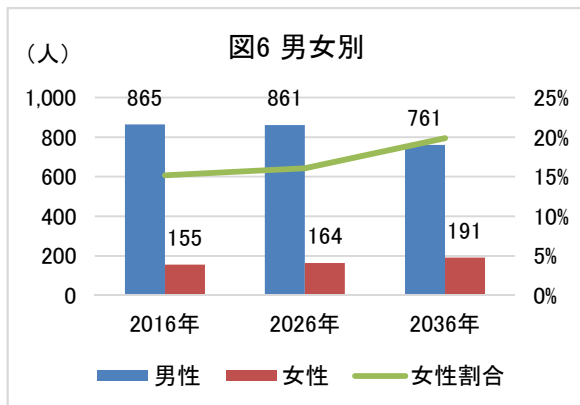
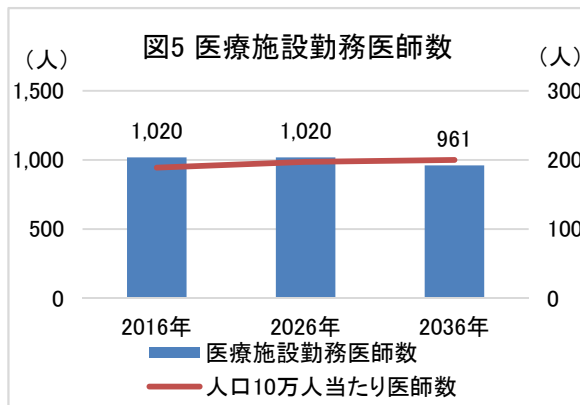
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて104人(-12%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に36人(23%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて44人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に121人(-32%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は36人(-15%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて147人(66%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年38%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



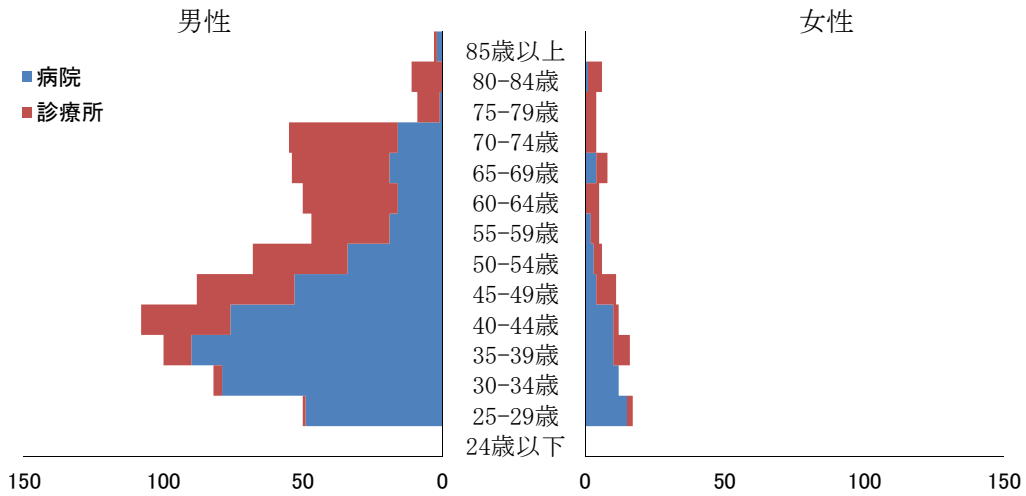
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県中医療圏

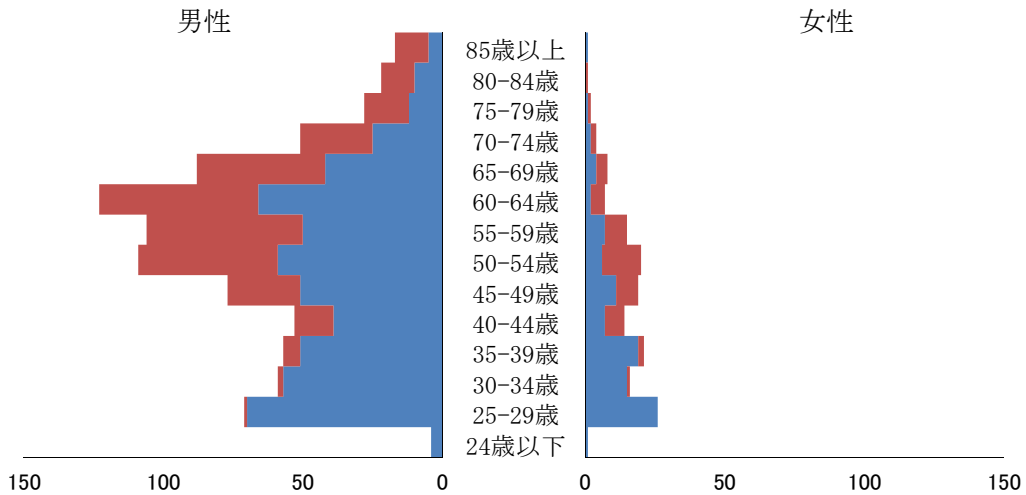
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

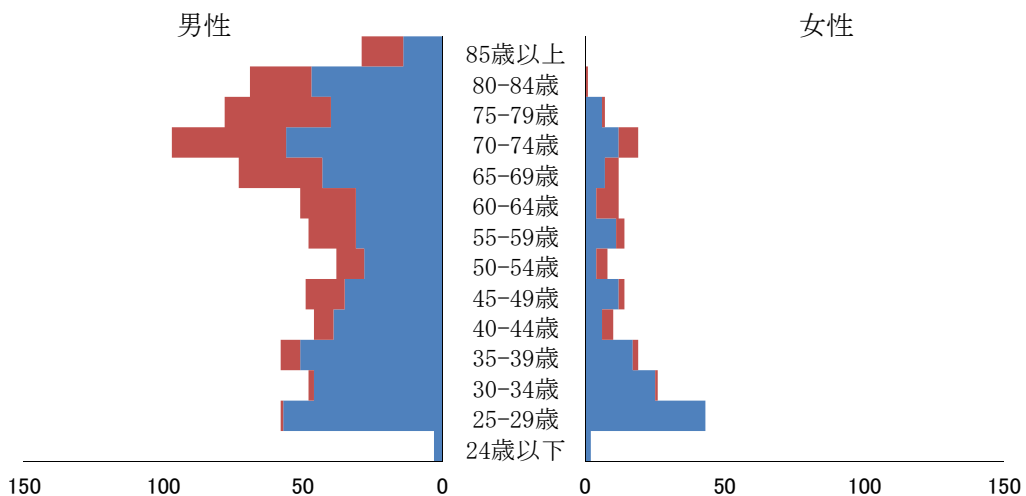
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県中医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	539,376	517,361	480,760	-58,616	-11%	-22,015	-4%	-36,601	-7%	
医療施設勤務医師数	1,020	1,020	961	-59	-6%	0	0%	-59	-6%	
人口10万対	189.1	197.2	199.9	10.8	6%	8.0	4%	2.7	1%	
男性医師数	865	861	761	-104	-12%	-4	0%	-100	-12%	
人口10万対	160.4	166.4	158.3	-2.1	-1%	6.1	4%	-8.1	-5%	
女性医師数	155	164	191	36	23%	9	6%	27	16%	
人口10万対	28.7	31.7	39.7	11.0	38%	3.0	10%	8.0	25%	
病院勤務医師数	643	683	687	44	7%	40	6%	4	1%	
人口10万対	119.2	132.0	142.9	23.7	20%	12.8	11%	10.9	8%	
診療所勤務医師数	377	330	256	-121	-32%	-47	-12%	-74	-22%	
人口10万対	69.9	63.8	53.2	-16.6	-24%	-6.1	-9%	-10.5	-17%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	177	188	192	15	8%	11	6%	4	2%
	35-49歳	241	204	205	-36	-15%	-37	-15%	1	0%
	50-64歳	380	290	195	-185	-49%	-90	-24%	-95	-33%
	65歳以上	222	338	369	147	66%	116	52%	31	9%
	75歳以上(再掲)	71	113	166	95	134%	42	59%	53	47%
男性	24-34歳	134	142	109	-25	-19%	8	6%	-33	-23%
	35-49歳	187	158	160	-27	-14%	-29	-16%	2	1%
	50-64歳	338	239	154	-184	-54%	-99	-29%	-85	-36%
	65歳以上	206	322	338	132	64%	116	56%	16	5%
	75歳以上(再掲)	67	112	167	100	149%	45	67%	55	49%
女性	24-34歳	43	45	71	28	65%	2	5%	26	58%
	35-49歳	54	47	46	-8	-15%	-7	-13%	-1	-2%
	50-64歳	42	51	41	-1	-2%	9	21%	-10	-20%
	65歳以上	16	21	33	17	106%	5	31%	12	57%
	75歳以上(再掲)	4	5	5	1	25%	1	25%	0	0%
病院	24-34歳	173	184	188	15	9%	11	6%	4	2%
	35-49歳	178	159	159	-19	-11%	-19	-11%	0	0%
	50-64歳	190	155	111	-79	-42%	-35	-18%	-44	-28%
	65歳以上	102	185	229	127	125%	83	81%	44	24%
	75歳以上(再掲)	29	68	115	86	297%	39	134%	47	69%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	63	34	35	-28	-44%	-29	-46%	1	3%
	50-64歳	190	131	61	-129	-68%	-59	-31%	-70	-53%
	65歳以上	120	161	156	36	30%	41	34%	-5	-3%
	75歳以上(再掲)	42	52	69	27	64%	10	24%	17	33%
	85歳以上(再掲)	12	10	12	0	0%	-2	-17%	2	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は10,778人(-7%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は18人(10%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は138人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

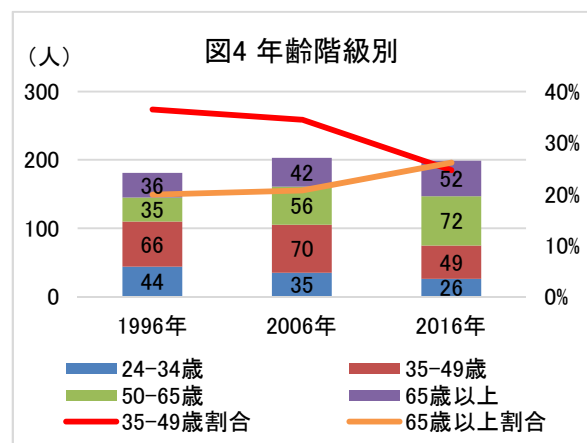
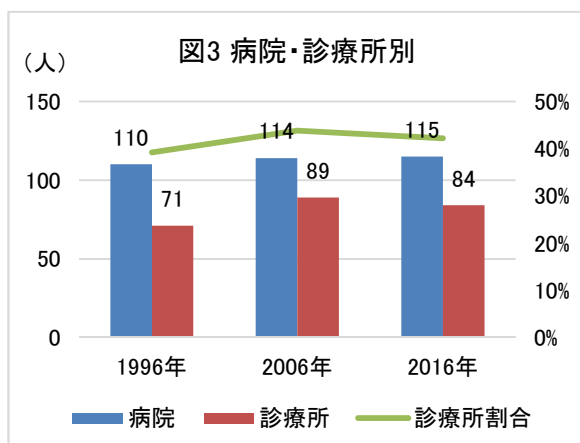
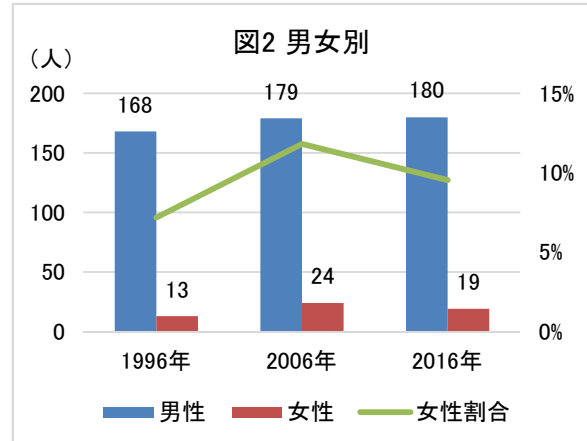
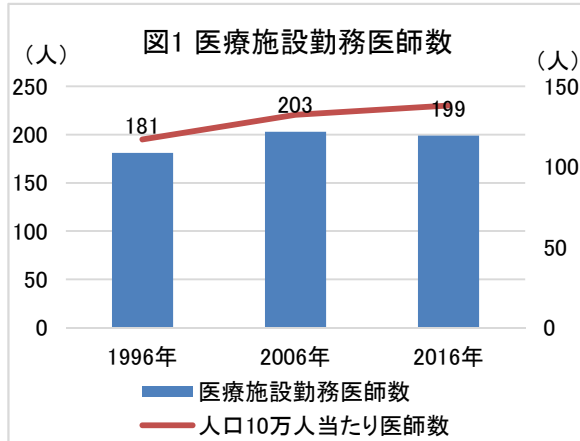
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて12人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(46%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は10%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて5人(5%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(18%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は17人(-26%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて16人(44%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

県南医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	154,858	153,347	144,080	-10,778	-7%	-1,511	-1%	-9,267	-6%	
総医師数	183	210	206	23	13%	27	15%	-4	-2%	
人口10万対	118.2	136.9	143.0	24.8	21%	18.8	16%	6.0	4%	
医療施設勤務医師数	181	203	199	18	10%	22	12%	-4	-2%	
人口10万対	116.9	132.4	138.1	21.2	18%	15.5	13%	5.7	4%	
男性医師数	168	179	180	12	7%	11	7%	1	1%	
人口10万対	108.5	116.7	124.9	16.4	15%	8.2	8%	8.2	7%	
女性医師数	13	24	19	6	46%	11	85%	-5	-21%	
人口10万対	8.4	15.7	13.2	4.8	57%	7.3	86%	-2.5	-16%	
病院勤務医師数	110	114	115	5	5%	4	4%	1	1%	
人口10万対	71.0	74.3	79.8	8.8	12%	3.3	5%	5.5	7%	
診療所勤務医師数	71	89	84	13	18%	18	25%	-5	-6%	
人口10万対	45.8	58.0	58.3	12.5	27%	12.2	27%	0.3	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.2	51.3	54.9	6.8	14%	3.1	6%	3.6	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	44	35	26	-18	-41%	-9	-20%	-9	-26%
	35-49歳	66	70	49	-17	-26%	4	6%	-21	-30%
	50-64歳	35	56	72	37	106%	21	60%	16	29%
	65歳以上	36	42	52	16	44%	6	17%	10	24%
	75歳以上(再掲)	9	23	24	15	167%	14	156%	1	4%
男性	24-34歳	41	29	21	-20	-49%	-12	-29%	-8	-28%
	35-49歳	62	60	44	-18	-29%	-2	-3%	-16	-27%
	50-64歳	35	54	67	32	91%	19	54%	13	24%
	65歳以上	30	36	48	18	60%	6	20%	12	33%
	75歳以上(再掲)	7	17	21	14	200%	10	143%	4	24%
女性	24-34歳	3	6	5	2	67%	3	100%	-1	-17%
	35-49歳	4	10	5	1	25%	6	150%	-5	-50%
	50-64歳	0	2	5	5		2		3	150%
	65歳以上	6	6	4	-2	-33%	0	0%	-2	-33%
	75歳以上(再掲)	2	6	3	1	50%	4	200%	-3	-50%
病院	24-34歳	41	35	26	-15	-37%	-6	-15%	-9	-26%
	35-49歳	45	41	42	-3	-7%	-4	-9%	1	2%
	50-64歳	17	24	33	16	94%	7	41%	9	38%
	65歳以上	7	14	14	7	100%	7	100%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	5	3	2	200%	4	400%	-2	-40%
診療所	24-34歳	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
	35-49歳	21	29	7	-14	-67%	8	38%	-22	-76%
	50-64歳	18	32	39	21	117%	14	78%	7	22%
	65歳以上	29	28	38	9	31%	-1	-3%	10	36%
	75歳以上(再掲)	8	18	21	13	163%	10	125%	3	17%
	85歳以上(再掲)	1	1	13	12	1200%	0	0%	12	1200%

県南医療圏

<医師数の推移>

県南医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、脳神経外科、眼科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	181	116.9	42	203	132.4	41	199	138.1	39	18	10%	21.2	18%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	74	47.8	42	87	56.7	42	85	59.0	40	11	15%	11.2	23%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	6.5	40	15	9.8	46	9	6.2	37	-1	-10%	-0.2	-3%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	9.7	54	14	9.1	49	16	11.1	48	1	7%	1.4	15%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	27	17.4	46	13	8.5	36	16	11.1	39	-11	-41%	-6.3	-36%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.6	43	1	0.7	42	2	1.4	44	1	100%	0.7	115%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	2.6	42	5	3.3	43	2	1.4	33	-2	-50%	-1.2	-46%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	8.4	40	17	11.1	42	16	11.1	39	3	23%	2.7	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	1.9	40	3	2.0	37	3	2.1	36	0	0%	0.1	7%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	10	6.5	45	10	6.5	42	9	6.2	40	-1	-10%	-0.2	-3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	3.9	41	8	5.2	44	9	6.2	47	3	50%	2.4	61%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	3.2	46	5	3.3	43	6	4.2	45	1	20%	0.9	29%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	9	5.8	41	10	6.5	43	9	6.2	41	0	0%	0.4	7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.7	43	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.6	41	2	1.3	42	3	2.1	42	2	200%	1.4	222%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	1.9	44	3	2.0	41	3	2.1	39	0	0%	0.1	7%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				8	5.2	43	7	4.9	41	7	-13%	-0.4	-7%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.7	41	4	2.8	42	4	4	2.8	2.8

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

県南医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は20,959人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は17人(-9%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は148人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は7%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

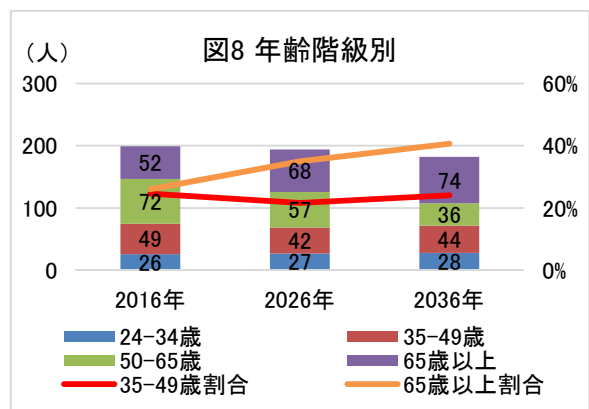
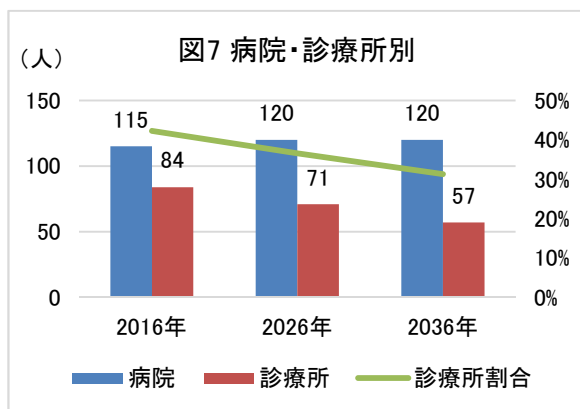
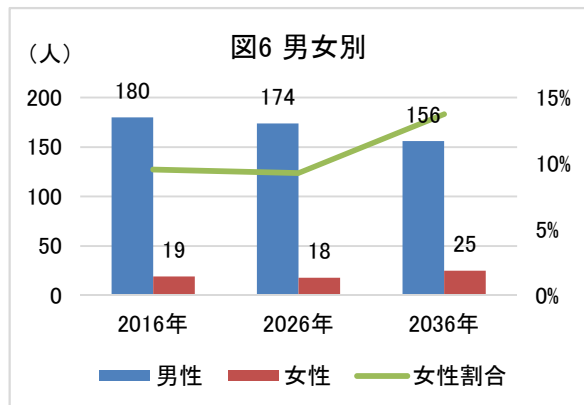
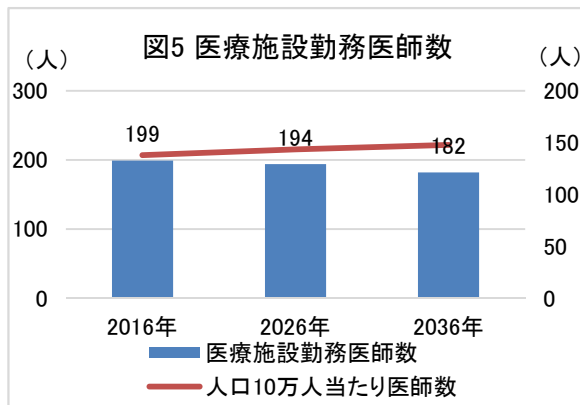
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて24人(-13%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(32%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は14%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて5人(4%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に27人(-32%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(-10%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて22人(42%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年26%、2036年41%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



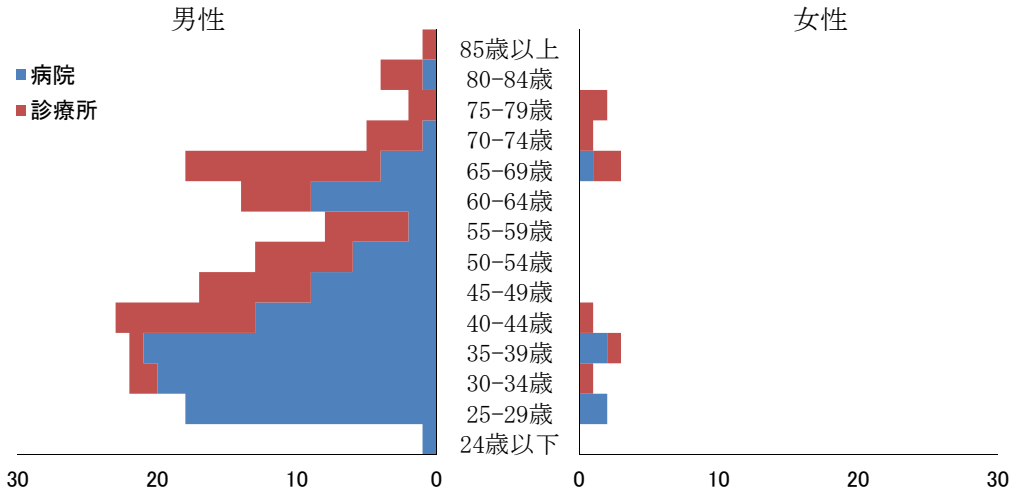
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

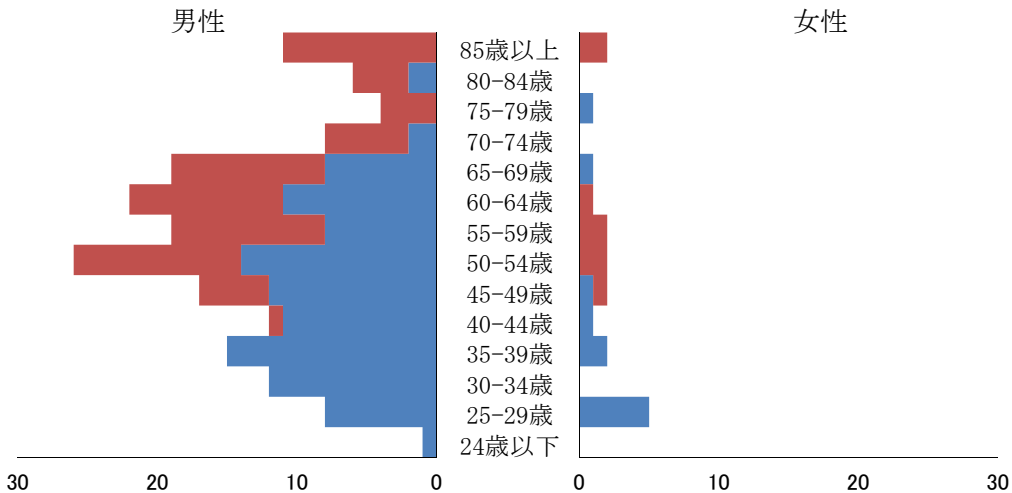
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

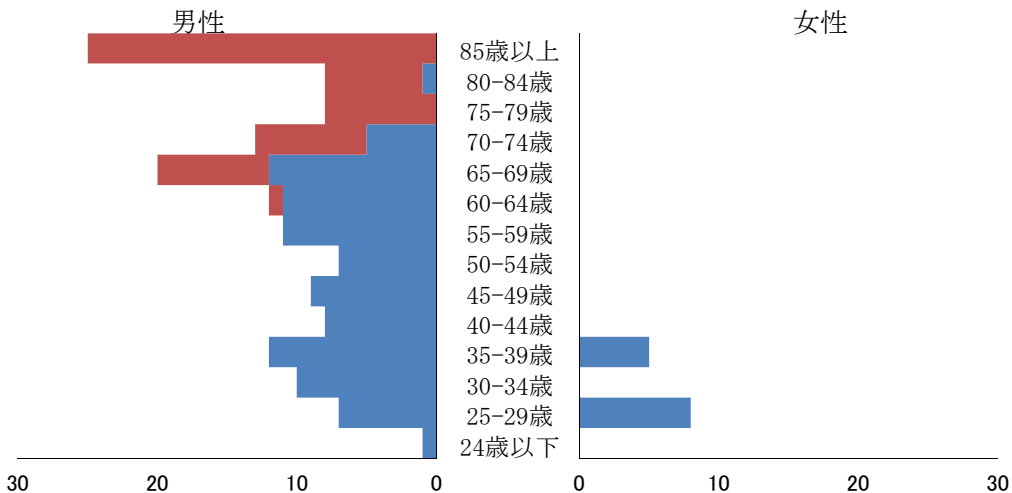
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

県南医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	144,080	135,144	123,121	-20,959	-15%	-8,936	-6%	-12,023	-9%	
医療施設勤務医師数	199	194	182	-17	-9%	-5	-3%	-12	-6%	
人口10万対	138.1	143.6	147.8	9.7	7%	5.4	4%	4.3	3%	
男性医師数	180	174	156	-24	-13%	-6	-3%	-18	-10%	
人口10万対	124.9	128.8	126.7	1.8	1%	3.8	3%	-2.0	-2%	
女性医師数	19	18	25	6	32%	-1	-5%	7	39%	
人口10万対	13.2	13.3	20.3	7.1	54%	0.1	1%	7.0	52%	
病院勤務医師数	115	120	120	5	4%	5	4%	0	0%	
人口10万対	79.8	88.8	97.5	17.6	22%	9.0	11%	8.7	10%	
診療所勤務医師数	84	71	57	-27	-32%	-13	-15%	-14	-20%	
人口10万対	58.3	52.5	46.3	-12.0	-21%	-5.8	-10%	-6.2	-12%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	26	27	28	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	49	42	44	-5	-10%	-7	-14%	2	5%
	50-64歳	72	57	36	-36	-50%	-15	-21%	-21	-37%
	65歳以上	52	68	74	22	42%	16	31%	6	9%
	75歳以上(再掲)	24	31	39	15	63%	7	29%	8	26%
男性	24-34歳	21	22	18	-3	-14%	1	5%	-4	-18%
	35-49歳	44	34	31	-13	-30%	-10	-23%	-3	-9%
	50-64歳	67	57	37	-30	-45%	-10	-15%	-20	-35%
	65歳以上	48	61	70	22	46%	13	27%	9	15%
	75歳以上(再掲)	21	28	35	14	67%	7	33%	7	25%
女性	24-34歳	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%
	35-49歳	5	9	15	10	200%	4	80%	6	67%
	50-64歳	5	3	2	-3	-60%	-2	-40%	-1	-33%
	65歳以上	4	1	0	-4	-100%	-3	-75%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
病院	24-34歳	26	27	28	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	42	39	41	-1	-2%	-3	-7%	2	5%
	50-64歳	33	34	28	-5	-15%	1	3%	-6	-18%
	65歳以上	14	20	23	9	64%	6	43%	3	15%
	75歳以上(再掲)	3	6	6	3	100%	3	100%	0	0%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	7	0	0	-7	-100%	-7	-100%	0	
	50-64歳	39	21	1	-38	-97%	-18	-46%	-20	-95%
	65歳以上	38	50	56	18	47%	12	32%	6	12%
	75歳以上(再掲)	21	28	39	18	86%	7	33%	11	39%
	85歳以上(再掲)	13	15	21	8	62%	2	15%	6	40%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

会津医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は47,059人(-16%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は5人(-1%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は181人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は17%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

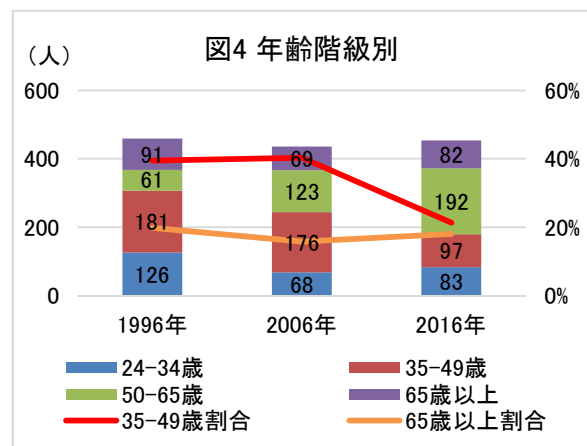
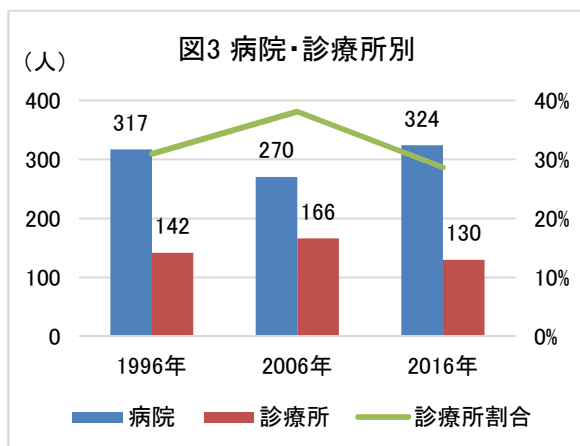
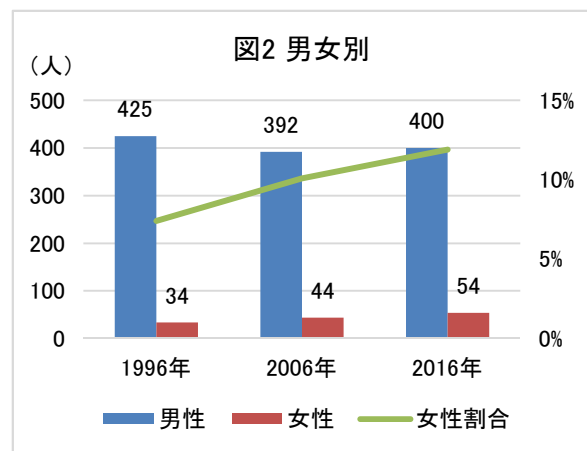
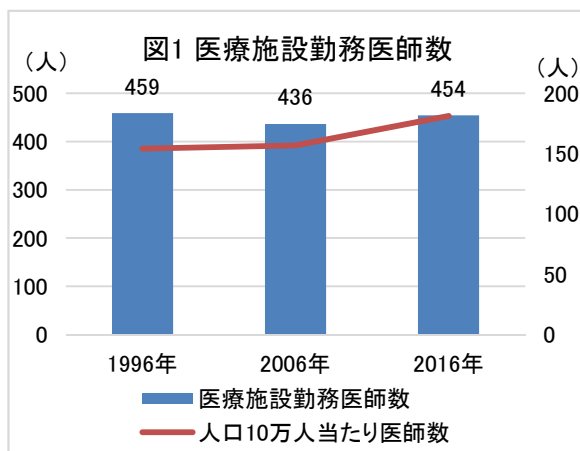
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて25人(-6%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に20人(59%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて7人(2%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(-8%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は29%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は84人(-46%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(-10%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

会津医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	297,664	278,018	250,605	-47,059	-16%	-19,646	-7%	-27,413	-10%	
総医師数	469	455	467	-2	0%	-14	-3%	12	3%	
人口10万対	157.6	163.7	186.3	28.8	18%	6.1	4%	22.7	14%	
医療施設勤務医師数	459	436	454	-5	-1%	-23	-5%	18	4%	
人口10万対	154.2	156.8	181.2	27.0	17%	2.6	2%	24.3	16%	
男性医師数	425	392	400	-25	-6%	-33	-8%	8	2%	
人口10万対	142.8	141.0	159.6	16.8	12%	-1.8	-1%	18.6	13%	
女性医師数	34	44	54	20	59%	10	29%	10	23%	
人口10万対	11.4	15.8	21.5	10.1	89%	4.4	39%	5.7	36%	
病院勤務医師数	317	270	324	7	2%	-47	-15%	54	20%	
人口10万対	106.5	97.1	129.3	22.8	21%	-9.4	-9%	32.2	33%	
診療所勤務医師数	142	166	130	-12	-8%	24	17%	-36	-22%	
人口10万対	47.7	59.7	51.9	4.2	9%	12.0	25%	-7.8	-13%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.6	49.8	52.1	5.5	12%	3.3	7%	2.2	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	126	68	83	-43	-34%	-58	-46%	15	22%
	35-49歳	181	176	97	-84	-46%	-5	-3%	-79	-45%
	50-64歳	61	123	192	131	215%	62	102%	69	56%
	65歳以上	91	69	82	-9	-10%	-22	-24%	13	19%
	75歳以上(再掲)	20	39	27	7	35%	19	95%	-12	-31%
男性	24-34歳	114	51	66	-48	-42%	-63	-55%	15	29%
	35-49歳	170	158	83	-87	-51%	-12	-7%	-75	-47%
	50-64歳	58	116	174	116	200%	58	100%	58	50%
	65歳以上	83	67	77	-6	-7%	-16	-19%	10	15%
	75歳以上(再掲)	18	37	25	7	39%	19	106%	-12	-32%
女性	24-34歳	12	17	17	5	42%	5	42%	0	0%
	35-49歳	11	18	14	3	27%	7	64%	-4	-22%
	50-64歳	3	7	18	15	500%	4	133%	11	157%
	65歳以上	8	2	5	-3	-38%	-6	-75%	3	150%
	75歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	124	68	82	-42	-34%	-56	-45%	14	21%
	35-49歳	129	118	84	-45	-35%	-11	-9%	-34	-29%
	50-64歳	32	58	112	80	250%	26	81%	54	93%
	65歳以上	32	26	46	14	44%	-6	-19%	20	77%
	75歳以上(再掲)	8	13	16	8	100%	5	63%	3	23%
診療所	24-34歳	2	0	1	-1	-50%	-2	-100%	1	
	35-49歳	52	58	13	-39	-75%	6	12%	-45	-78%
	50-64歳	29	65	80	51	176%	36	124%	15	23%
	65歳以上	59	43	36	-23	-39%	-16	-27%	-7	-16%
	75歳以上(再掲)	12	26	11	-1	-8%	14	117%	-15	-58%
	85歳以上(再掲)	2	0	6	4	200%	-2	-100%	6	

会津医療圏

<医師数の推移>

会津医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、脳神経外科、皮膚科、眼科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、放射線科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	459	154.2	46	436	156.8	44	454	181.2	43	-5	-1%	27.0	17%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	182	61.1	46	169	60.8	44	160	63.8	42	-22	-12%	2.7	4%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	23	7.7	43	20	7.2	40	21	8.4	41	-2	-9%	0.7	8%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	27	9.1	53	27	9.7	50	28	11.2	48	1	4%	2.1	23%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	57	19.1	48	36	12.9	42	49	19.6	51	-8	-14%	0.4	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	48	0	0.0	41	0	0.0	41	-1	-100%	-0.3	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	9	3.0	60	5	1.8	49	5	2.0	47	-4	-44%	-1.0	-34%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	2.4	42	9	3.2	43	11	4.4	45	4	57%	2.0	87%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	35	11.8	47	39	14.0	48	38	15.2	47	3	9%	3.4	29%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	2.0	58	5	1.8	52	6	2.4	52	0	0%	0.4	19%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	11	3.7	45	11	4.0	43	8	3.2	39	-3	-27%	-0.5	-14%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	23	7.7	48	22	7.9	46	16	6.4	40	-7	-30%	-1.3	-17%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	17	5.7	46	12	4.3	42	15	6.0	46	-2	-12%	0.3	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	11	3.7	48	13	4.7	49	13	5.2	49	2	18%	1.5	40%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	20	6.7	43	17	6.1	42	15	6.0	41	-5	-25%	-0.7	-11%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	1.3	58	6	2.2	56	1	0.4	40	-3	-75%	-0.9	-70%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	1.7	45	4	1.4	42	9	3.6	46	4	80%	1.9	114%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	14	4.7	52	8	2.9	44	12	4.8	45	-2	-14%	0.1	2%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				5	1.8	53	8	3.2	53	3	60%	1.4	78%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				19	6.8	45	31	12.4	49	31	63%	5.5	81%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	2.4	45	9	3.2	46	8	3.2	43	1	14%	0.8	36%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

会津医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は57,691人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は13人(-3%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は229人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

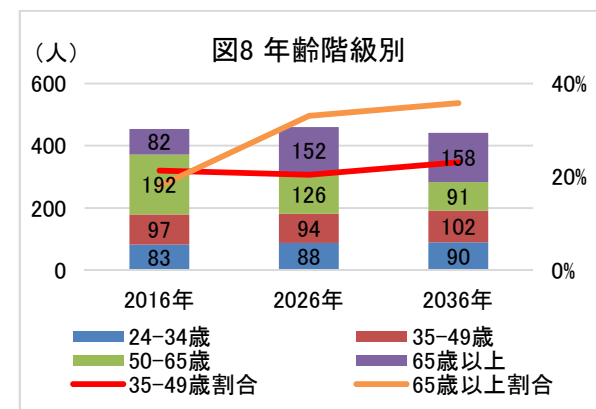
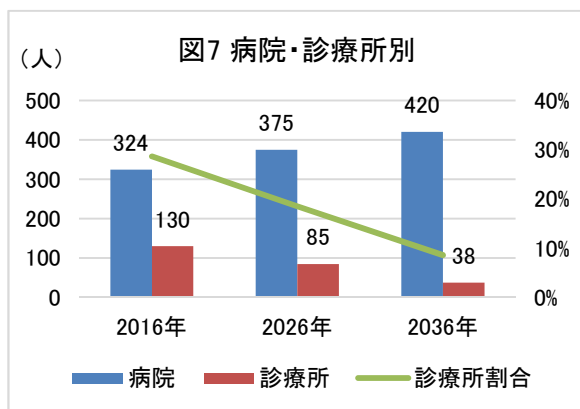
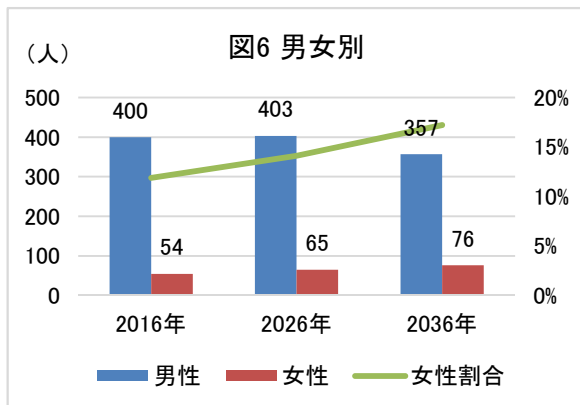
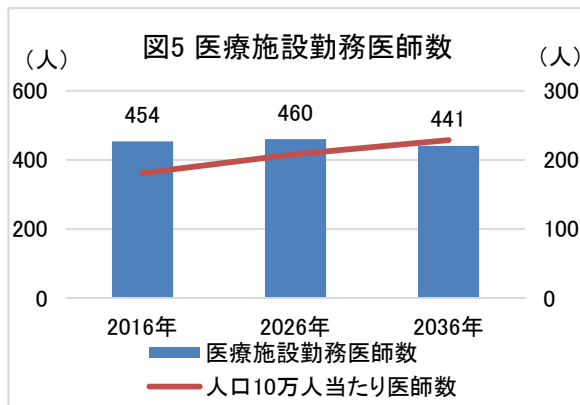
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて43人(-11%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に22人(41%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は17%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて96人(30%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に92人(-71%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は9%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(5%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて76人(93%)増え、全国平均(93%)と同程度の増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年36%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



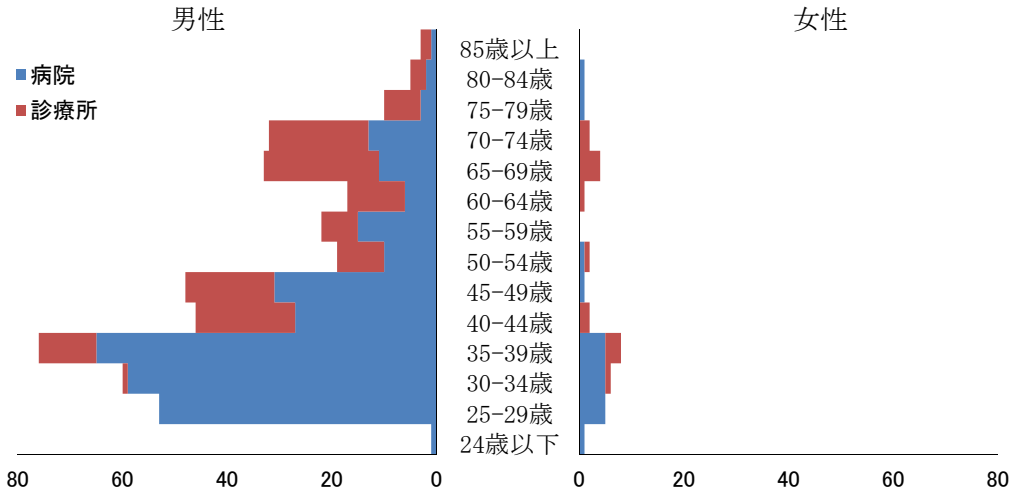
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

会津医療圏

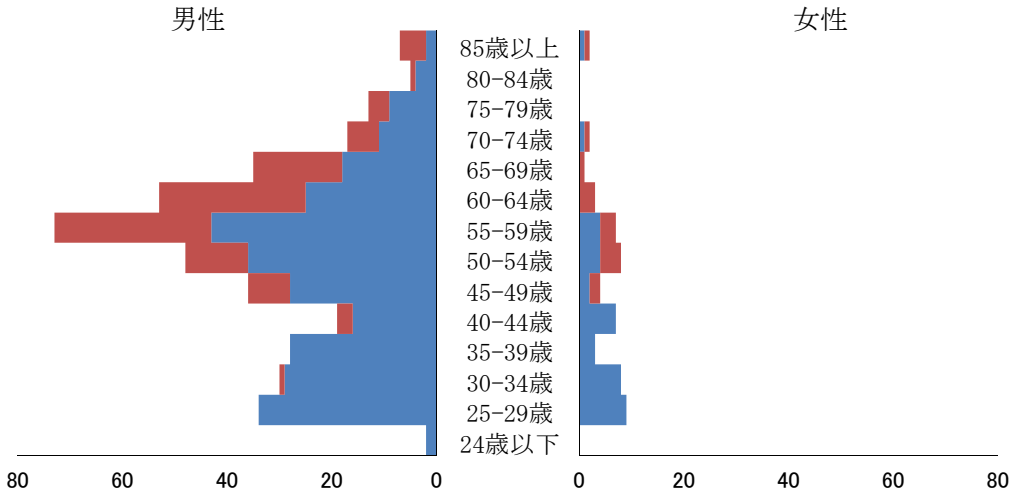
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

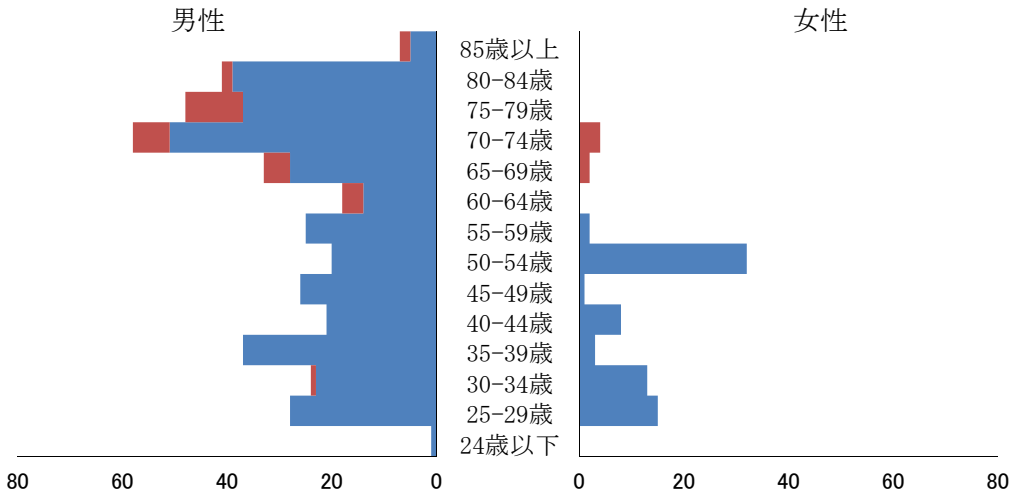
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

会津医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	250,605	220,735	192,914	-57,691	-23%	-29,870	-12%	-27,821	-13%	
医療施設勤務医師数	454	460	441	-13	-3%	6	1%	-19	-4%	
人口10万対	181.2	208.4	228.6	47.4	26%	27.2	15%	20.2	10%	
男性医師数	400	403	357	-43	-11%	3	1%	-46	-11%	
人口10万対	159.6	182.6	185.1	25.4	16%	23.0	14%	2.5	1%	
女性医師数	54	65	76	22	41%	11	20%	11	17%	
人口10万対	21.5	29.4	39.4	17.8	83%	7.9	37%	9.9	34%	
病院勤務医師数	324	375	420	96	30%	51	16%	45	12%	
人口10万対	129.3	169.9	217.7	88.4	68%	40.6	31%	47.8	28%	
診療所勤務医師数	130	85	38	-92	-71%	-45	-35%	-47	-55%	
人口10万対	51.9	38.5	19.7	-32.2	-62%	-13.4	-26%	-18.8	-49%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	83	88	90	7	8%	5	6%	2	2%
	35-49歳	97	94	102	5	5%	-3	-3%	8	9%
	50-64歳	192	126	91	-101	-53%	-66	-34%	-35	-28%
	65歳以上	82	152	158	76	93%	70	85%	6	4%
	75歳以上(再掲)	27	41	76	49	181%	14	52%	35	85%
男性	24-34歳	66	70	53	-13	-20%	4	6%	-17	-24%
	35-49歳	83	84	92	9	11%	1	1%	8	10%
	50-64歳	174	106	70	-104	-60%	-68	-39%	-36	-34%
	65歳以上	77	143	142	65	84%	66	86%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	25	39	68	43	172%	14	56%	29	74%
女性	24-34歳	17	18	28	11	65%	1	6%	10	56%
	35-49歳	14	13	13	-1	-7%	-1	-7%	0	0%
	50-64歳	18	23	26	8	44%	5	28%	3	13%
	65歳以上	5	11	9	4	80%	6	120%	-2	-18%
	75歳以上(再掲)	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
病院	24-34歳	82	87	89	7	9%	5	6%	2	2%
	35-49歳	84	86	93	9	11%	2	2%	7	8%
	50-64歳	112	95	80	-32	-29%	-17	-15%	-15	-16%
	65歳以上	46	107	158	112	243%	61	133%	51	48%
	75歳以上(再掲)	16	34	81	65	406%	18	113%	47	138%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	13	0	0	-13	-100%	-13	-100%	0	
	50-64歳	80	30	3	-77	-96%	-50	-63%	-27	-90%
	65歳以上	36	54	34	-2	-6%	18	50%	-20	-37%
	75歳以上(再掲)	11	13	17	6	55%	2	18%	4	31%
	85歳以上(再掲)	6	3	3	-3	-50%	-3	-50%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南会津医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は9,392人(-26%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は2人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は114人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

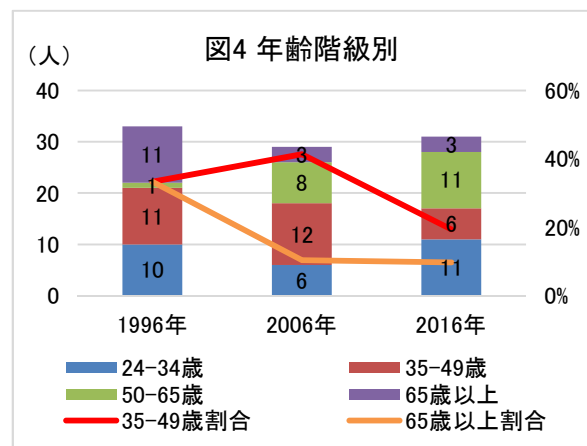
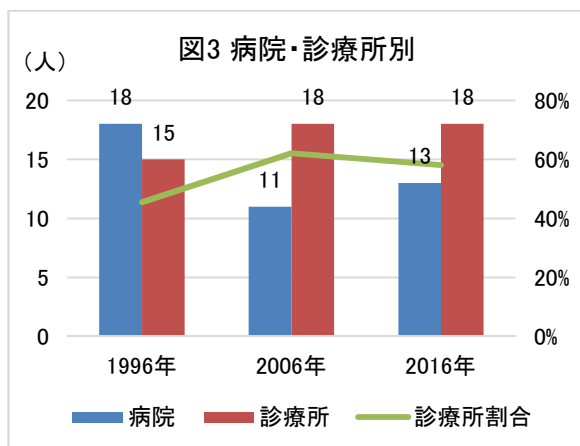
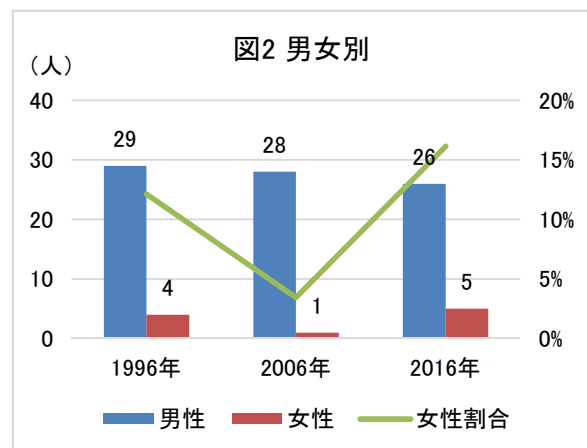
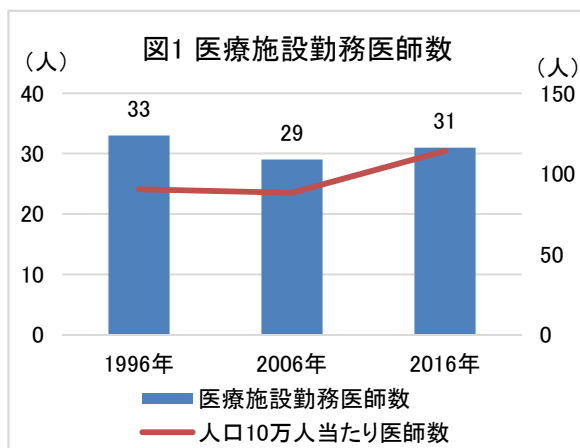
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3人(-10%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(25%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて5人(-28%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は58%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は5人(-45%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(-73%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年33%、2016年10%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

南会津医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	36,541	32,913	27,149	-9,392	-26%	-3,628	-10%	-5,764	-18%	
総医師数	34	30	33	-1	-3%	-4	-12%	3	10%	
人口10万対	93.0	91.1	121.6	28.5	31%	-1.9	-2%	30.4	33%	
医療施設勤務医師数	33	29	31	-2	-6%	-4	-12%	2	7%	
人口10万対	90.3	88.1	114.2	23.9	26%	-2.2	-2%	26.1	30%	
男性医師数	29	28	26	-3	-10%	-1	-3%	-2	-7%	
人口10万対	79.4	85.1	95.8	16.4	21%	5.7	7%	10.7	13%	
女性医師数	4	1	5	1	25%	-3	-75%	4	400%	
人口10万対	10.9	3.0	18.4	7.5	68%	-7.9	-72%	15.4	506%	
病院勤務医師数	18	11	13	-5	-28%	-7	-39%	2	18%	
人口10万対	49.3	33.4	47.9	-1.4	-3%	-15.8	-32%	14.5	43%	
診療所勤務医師数	15	18	18	3	20%	3	20%	0	0%	
人口10万対	41.0	54.7	66.3	25.3	62%	13.6	33%	11.6	21%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.9	46.8	46.0	-3.9	-8%	-3.2	-6%	-0.7	-2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	10	6	11	1	10%	-4	-40%	5	83%
	35-49歳	11	12	6	-5	-45%	1	9%	-6	-50%
	50-64歳	1	8	11	10	1000%	7	700%	3	38%
	65歳以上	11	3	3	-8	-73%	-8	-73%	0	0%
	75歳以上(再掲)	5	3	0	-5	-100%	-2	-40%	-3	-100%
男性	24-34歳	9	6	8	-1	-11%	-3	-33%	2	33%
	35-49歳	11	11	6	-5	-45%	0	0%	-5	-45%
	50-64歳	1	8	9	8	800%	7	700%	1	13%
	65歳以上	8	3	3	-5	-63%	-5	-63%	0	0%
	75歳以上(再掲)	3	3	0	-3	-100%	0	0%	-3	-100%
女性	24-34歳	1	0	3	2	200%	-1	-100%	3	
	35-49歳	0	1	0	0		1		-1	-100%
	50-64歳	0	0	2	2		0		2	
	65歳以上	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
病院	24-34歳	7	5	7	0	0%	-2	-29%	2	40%
	35-49歳	7	5	5	-2	-29%	-2	-29%	0	0%
	50-64歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	65歳以上	3	0	0	-3	-100%	-3	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
診療所	24-34歳	3	1	4	1	33%	-2	-67%	3	300%
	35-49歳	4	7	1	-3	-75%	3	75%	-6	-86%
	50-64歳	0	7	10	10		7		3	43%
	65歳以上	8	3	3	-5	-63%	-5	-63%	0	0%
	75歳以上(再掲)	3	3	0	-3	-100%	0	0%	-3	-100%
	85歳以上(再掲)	0	1	0	0		1		-1	-100%

南会津医療圏

<医師数の推移>

南会津医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、耳鼻咽喉科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	33	90.3	39	29	88.1	35	31	114.2	36	-2	-6%	23.9	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	19	52.0	43	17	51.7	41	19	70.0	44	0	0%	18.0	35%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	3	8.2	44	4	12.2	51	4	14.7	53	1	33%	6.5	79%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	0	0.0	30	0	0.0	28	0	0.0	27	0	0%	0.0	0%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	4	10.9	39	4	12.2	41	2	7.4	34	-2	-50%	-3.6	-33%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	0	0.0	28	0	0%	0.0	0%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	3	8.2	40	1	3.0	26	4	14.7	46	1	33%	6.5	79%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	0	0.0	34	0	0.0	31	0	0.0	30	0	0%	0.0	0%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	0	0.0	31	0	0.0	27	0	0.0	25	0	0%	0.0	0%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	1	2.7	38	1	3.0	38	2	7.4	50	1	100%	4.6	169%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	0	0.0	28	0	0%	0.0	0%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	1	2.7	33	1	3.0	34	0	0.0	28	-1	-100%	-2.7	-100%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	1	3.0	45	0	0.0	34	0	0%	0.0	0%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	5.5	52	0	0.0	40	0	0.0	37	-2	-100%	-5.5	-100%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

南会津医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は6,944人(-26%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1人(-3%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は148人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

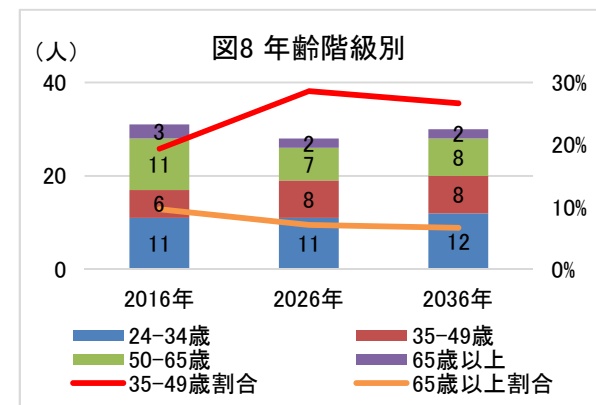
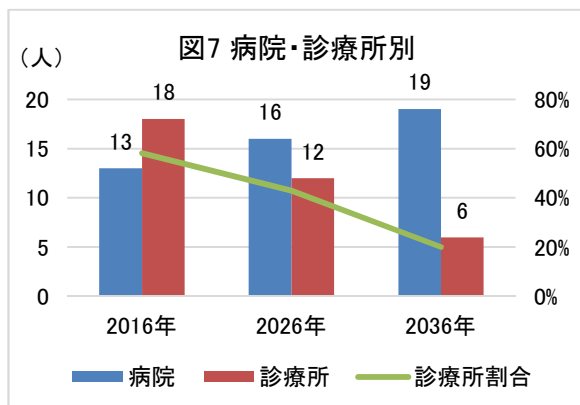
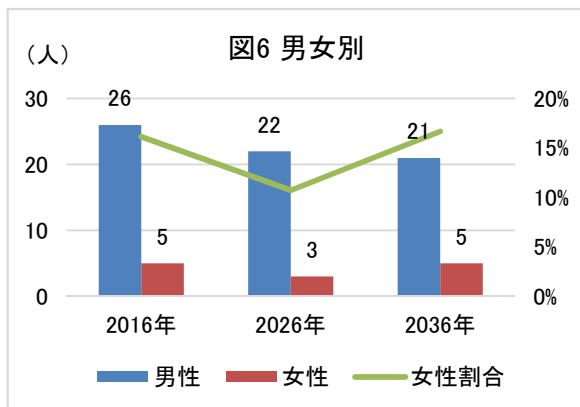
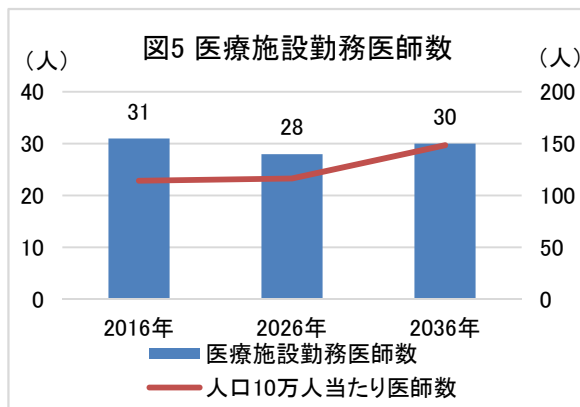
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて5人(-19%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は17%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて6人(46%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に12人(-67%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は2人(33%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて1人(-33%)減り、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年10%、2036年7%と減少傾向と推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



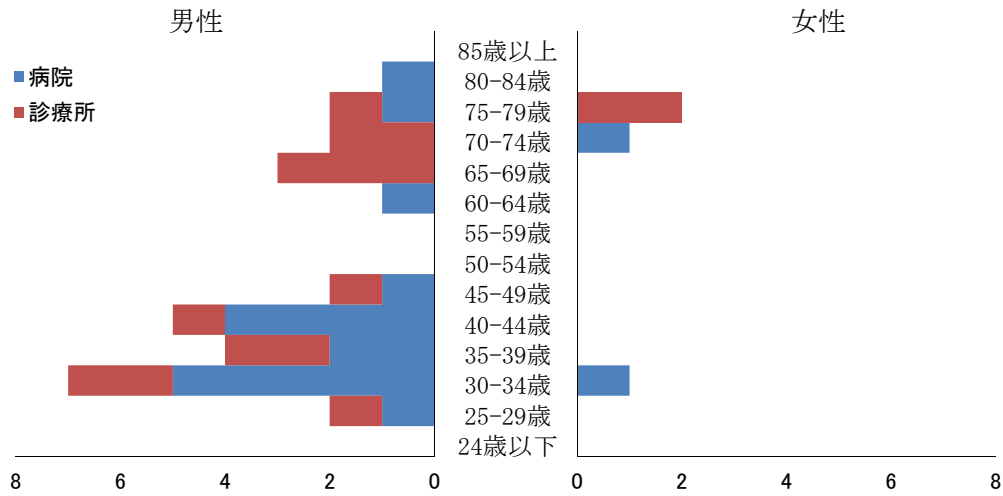
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南会津医療圏

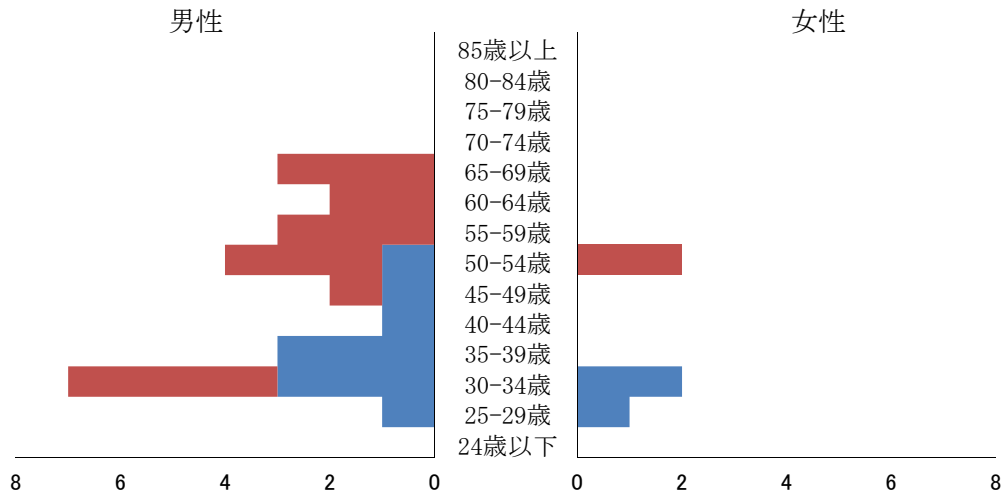
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

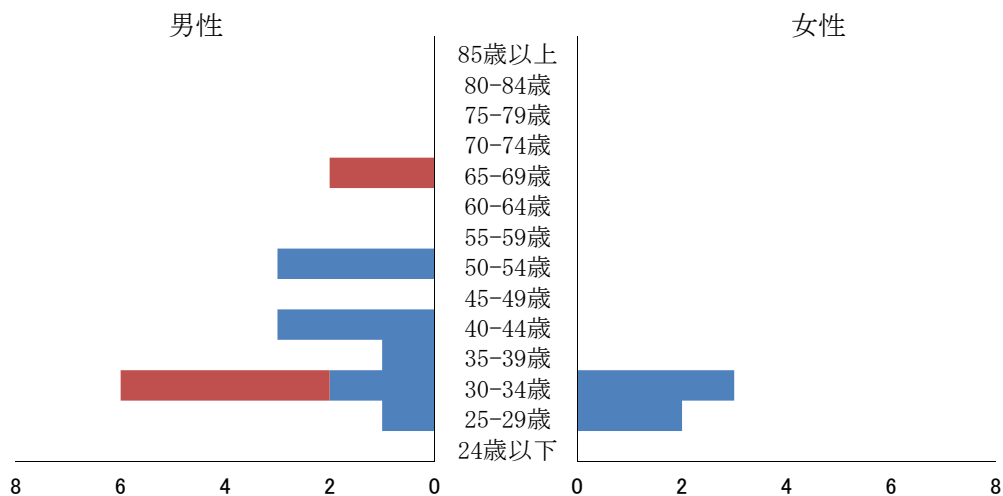
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南会津医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	27,149	24,042	20,205	-6,944	-26%	-3,107	-11%	-3,837	-16%	
医療施設勤務医師数	31	28	30	-1	-3%	-3	-10%	2	7%	
人口10万対	114.2	116.5	148.5	34.3	30%	2.3	2%	32.0	27%	
男性医師数	26	22	21	-5	-19%	-4	-15%	-1	-5%	
人口10万対	95.8	91.5	103.9	8.2	9%	-4.3	-4%	12.4	14%	
女性医師数	5	3	5	0	0%	-2	-40%	2	67%	
人口10万対	18.4	12.5	24.7	6.3	34%	-5.9	-32%	12.3	98%	
病院勤務医師数	13	16	19	6	46%	3	23%	3	19%	
人口10万対	47.9	66.6	94.0	46.2	96%	18.7	39%	27.5	41%	
診療所勤務医師数	18	12	6	-12	-67%	-6	-33%	-6	-50%	
人口10万対	66.3	49.9	29.7	-36.6	-55%	-16.4	-25%	-20.2	-41%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	6	8	8	2	33%	2	33%	0	0%
	50-64歳	11	7	8	-3	-27%	-4	-36%	1	14%
	65歳以上	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
男性	24-34歳	8	8	7	-1	-13%	0	0%	-1	-13%
	35-49歳	6	6	5	-1	-17%	0	0%	-1	-17%
	50-64歳	9	6	7	-2	-22%	-3	-33%	1	17%
	65歳以上	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	0	0	0	0		0		0	
	50-64歳	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	5	8	7	2	40%	3	60%	-1	-13%
	50-64歳	1	1	5	4	400%	0	0%	4	400%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	50-64歳	10	5	0	-10	-100%	-5	-50%	-5	-100%
	65歳以上	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相双医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は99,838人(-47%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は63人(-28%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は143人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

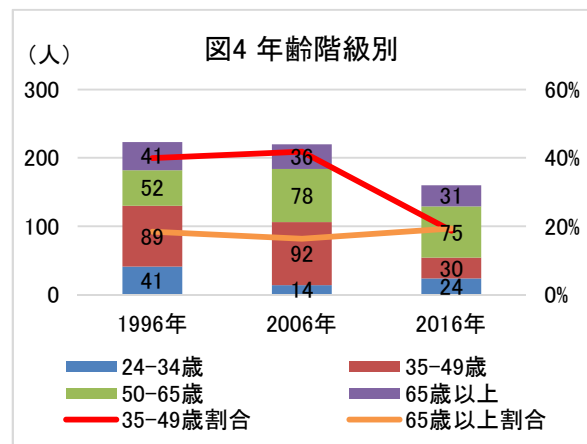
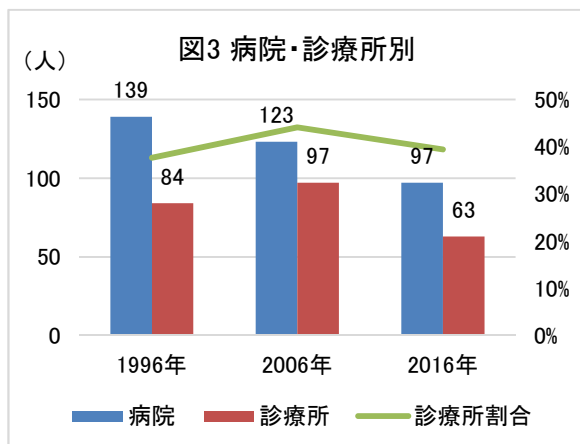
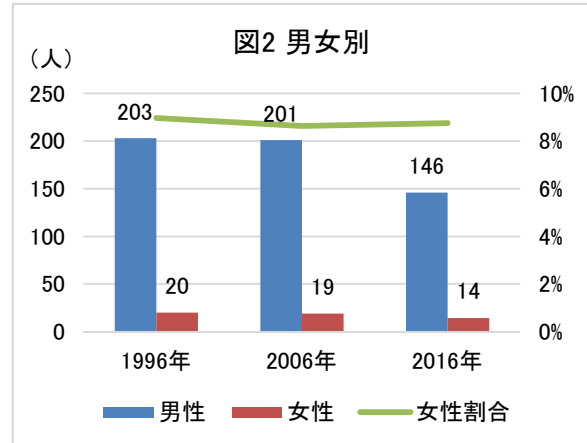
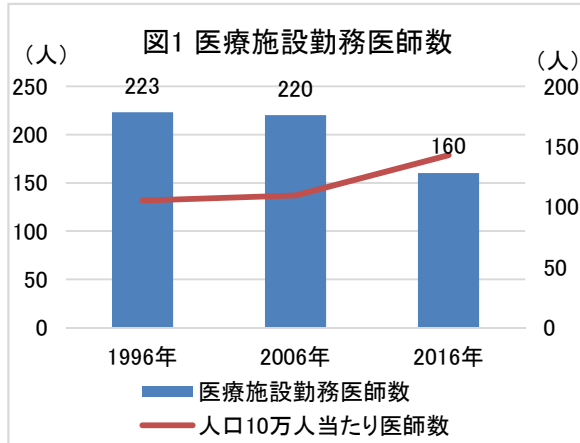
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて57人(-28%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に6人(-30%)減り、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は9%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて42人(-30%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に21人(-25%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は59人(-66%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて10人(-24%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

相双医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	211,783	200,931	111,945	-99,838	-47%	-10,852	-5%	-88,986	-44%	
総医師数	230	227	167	-63	-27%	-3	-1%	-60	-26%	
人口10万対	108.6	113.0	149.2	40.6	37%	4.4	4%	36.2	32%	
医療施設勤務医師数	223	220	160	-63	-28%	-3	-1%	-60	-27%	
人口10万対	105.3	109.5	142.9	37.6	36%	4.2	4%	33.4	31%	
男性医師数	203	201	146	-57	-28%	-2	-1%	-55	-27%	
人口10万対	95.9	100.0	130.4	34.6	36%	4.2	4%	30.4	30%	
女性医師数	20	19	14	-6	-30%	-1	-5%	-5	-26%	
人口10万対	9.4	9.5	12.5	3.1	32%	0.0	0%	3.1	32%	
病院勤務医師数	139	123	97	-42	-30%	-16	-12%	-26	-21%	
人口10万対	65.6	61.2	86.6	21.0	32%	-4.4	-7%	25.4	42%	
診療所勤務医師数	84	97	63	-21	-25%	13	15%	-34	-35%	
人口10万対	39.7	48.3	56.3	16.6	42%	8.6	22%	8.0	17%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	51.6	53.9	4.2	9%	2.0	4%	2.2	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	41	14	24	-17	-41%	-27	-66%	10	71%
	35-49歳	89	92	30	-59	-66%	3	3%	-62	-67%
	50-64歳	52	78	75	23	44%	26	50%	-3	-4%
	65歳以上	41	36	31	-10	-24%	-5	-12%	-5	-14%
	75歳以上(再掲)	9	9	9	0	0%	0	0%	0	0%
男性	24-34歳	35	11	20	-15	-43%	-24	-69%	9	82%
	35-49歳	81	83	28	-53	-65%	2	2%	-55	-66%
	50-64歳	50	73	70	20	40%	23	46%	-3	-4%
	65歳以上	37	34	28	-9	-24%	-3	-8%	-6	-18%
	75歳以上(再掲)	8	8	9	1	13%	0	0%	1	13%
女性	24-34歳	6	3	4	-2	-33%	-3	-50%	1	33%
	35-49歳	8	9	2	-6	-75%	1	13%	-7	-78%
	50-64歳	2	5	5	3	150%	3	150%	0	0%
	65歳以上	4	2	3	-1	-25%	-2	-50%	1	50%
	75歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
病院	24-34歳	40	13	24	-16	-40%	-27	-68%	11	85%
	35-49歳	71	67	23	-48	-68%	-4	-6%	-44	-66%
	50-64歳	20	36	36	16	80%	16	80%	0	0%
	65歳以上	8	7	14	6	75%	-1	-13%	7	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	3	2	200%	-1	-100%	3	
診療所	24-34歳	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%
	35-49歳	18	25	7	-11	-61%	7	39%	-18	-72%
	50-64歳	32	42	39	7	22%	10	31%	-3	-7%
	65歳以上	33	29	17	-16	-48%	-4	-12%	-12	-41%
	75歳以上(再掲)	8	9	6	-2	-25%	1	13%	-3	-33%
	85歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%

相双医療圏

＜医師数の推移＞

相双医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	223	105.3	40	220	109.5	38	160	142.9	39	-63	-28%	37.6	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	104	49.1	42	98	48.8	40	78	69.7	44	-26	-25%	20.6	42%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	9	4.2	35	11	5.5	36	8	7.1	39	-1	-11%	2.9	68%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	17	8.0	50	22	10.9	53	7	6.3	39	-10	-59%	-1.8	-22%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	25	11.8	40	19	9.5	37	16	14.3	44	-9	-36%	2.5	21%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	3	1.4	38	4	2.0	38	5	4.5	45	2	67%	3.0	215%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	17	8.0	40	15	7.5	35	11	9.8	37	-6	-35%	1.8	22%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.9	43	1	0.9	0.9	0.9
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	2.8	43	6	3.0	40	4	3.6	40	-2	-33%	0.7	26%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	4.2	40	10	5.0	39	4	3.6	34	-5	-56%	-0.7	-16%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	3.8	41	7	3.5	39	2	1.8	32	-6	-75%	-2.0	-53%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	2.8	44	8	4.0	46	4	3.6	42	-2	-33%	0.7	26%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	14	6.6	42	15	7.5	46	4	3.6	35	-10	-71%	-3.0	-46%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.5	47	1	0.5	42	0	0.0	37	-1	-100%	-0.5	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	1	0.9	38	1	0.9	0.9	0.9
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.5	39	4	2.0	41	4	3.6	42	3	300%	3.1	657%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.9	42	1	0.9	0.9	0.9
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	10	8.9	45	10	8.9	8.9	8.9
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	1.4	43	0	0.0	40	0	0.0	37	-3	-100%	-1.4	-100%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

相双医療圏

＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は37,798人(34%)増加すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は42人(-26%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は79人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は-45%減り、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

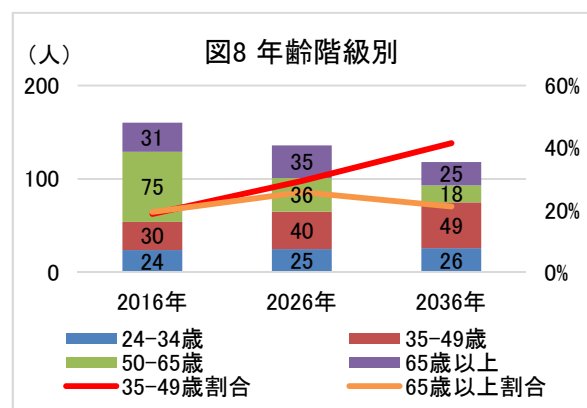
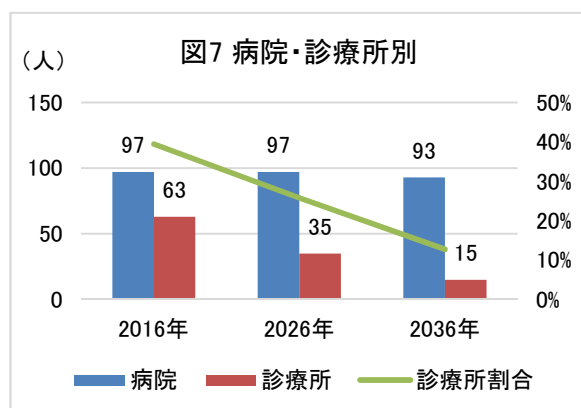
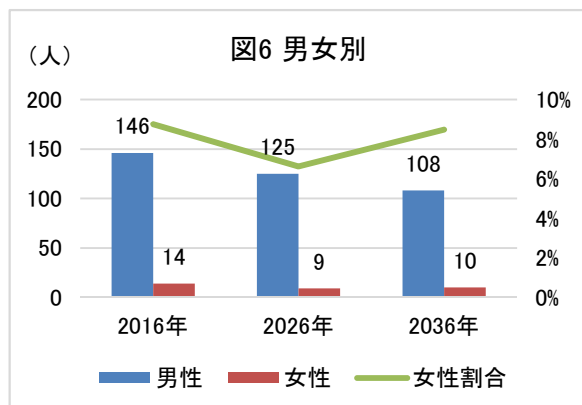
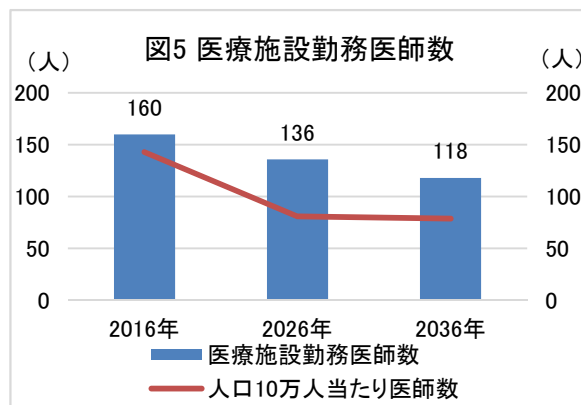
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて38人(-26%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(-29%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は8%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて4人(-4%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-76%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は13%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は19人(63%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて6人(-19%)減り、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



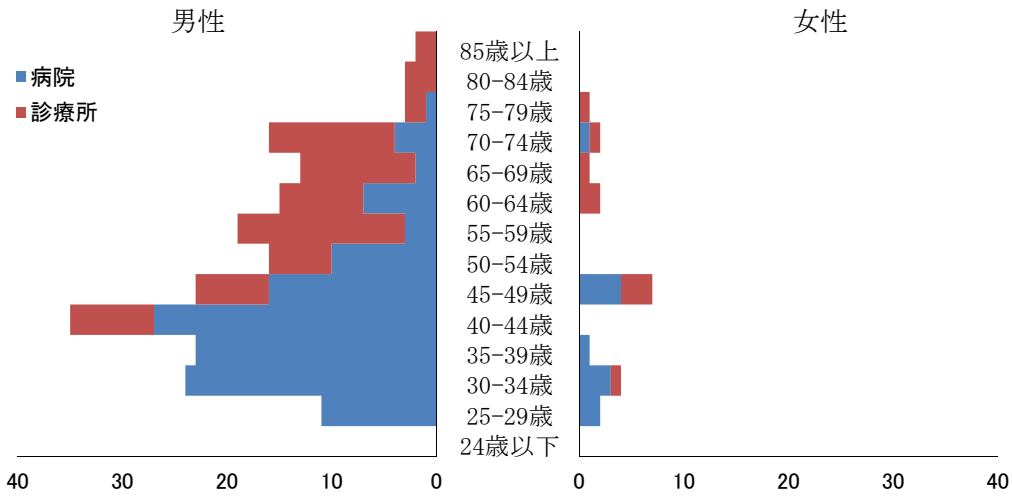
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相双医療圏

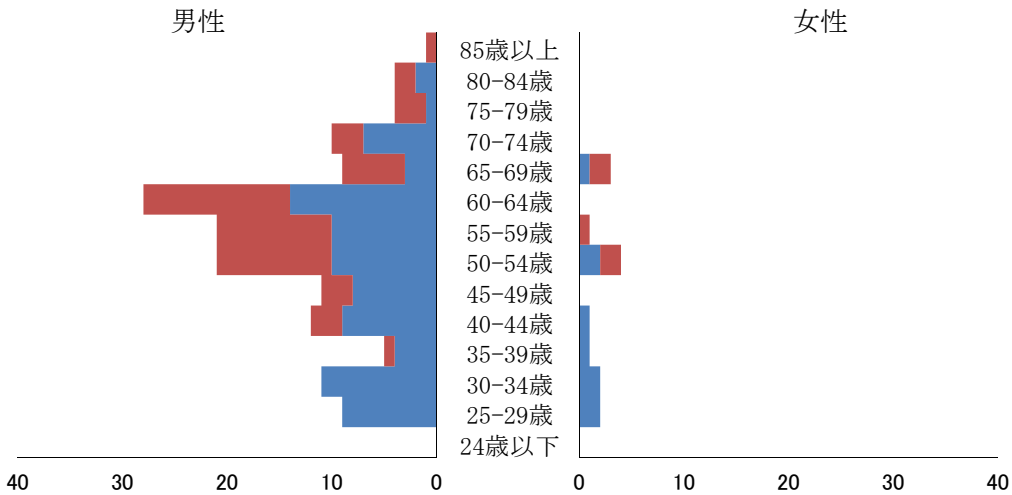
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

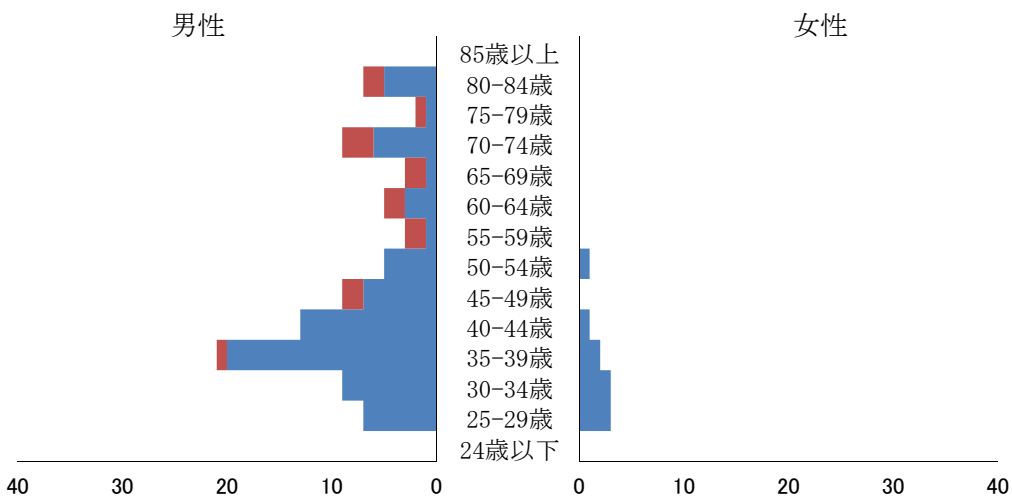
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

相双医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	111,945	168,430	149,743	37,798	34%	56,485	50%	-18,687	-11%	
医療施設勤務医師数	160	136	118	-42	-26%	-24	-15%	-18	-13%	
人口10万対	142.9	80.7	78.8	-64.1	-45%	-62.2	-44%	-1.9	-2%	
男性医師数	146	125	108	-38	-26%	-21	-14%	-17	-14%	
人口10万対	130.4	74.2	72.1	-58.3	-45%	-56.2	-43%	-2.1	-3%	
女性医師数	14	9	10	-4	-29%	-5	-36%	1	11%	
人口10万対	12.5	5.3	6.7	-5.8	-47%	-7.2	-57%	1.3	25%	
病院勤務医師数	97	97	93	-4	-4%	0	0%	-4	-4%	
人口10万対	86.6	57.6	62.1	-24.5	-28%	-29.1	-34%	4.5	8%	
診療所勤務医師数	63	35	15	-48	-76%	-28	-44%	-20	-57%	
人口10万対	56.3	20.8	10.0	-46.3	-82%	-35.5	-63%	-10.8	-52%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	24	25	26	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	30	40	49	19	63%	10	33%	9	23%
	50-64歳	75	36	18	-57	-76%	-39	-52%	-18	-50%
	65歳以上	31	35	25	-6	-19%	4	13%	-10	-29%
	75歳以上(再掲)	9	8	10	1	11%	-1	-11%	2	25%
男性	24-34歳	20	21	16	-4	-20%	1	5%	-5	-24%
	35-49歳	28	40	51	23	82%	12	43%	11	28%
	50-64歳	70	32	17	-53	-76%	-38	-54%	-15	-47%
	65歳以上	28	32	24	-4	-14%	4	14%	-8	-25%
	75歳以上(再掲)	9	7	10	1	11%	-2	-22%	3	43%
女性	24-34歳	4	4	6	2	50%	0	0%	2	50%
	35-49歳	2	3	3	1	50%	1	50%	0	0%
	50-64歳	5	1	1	-4	-80%	-4	-80%	0	0%
	65歳以上	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	24	25	26	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	23	33	40	17	74%	10	43%	7	21%
	50-64歳	36	19	11	-25	-69%	-17	-47%	-8	-42%
	65歳以上	14	20	16	2	14%	6	43%	-4	-20%
	75歳以上(再掲)	3	5	6	3	100%	2	67%	1	20%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	7	2	2	-5	-71%	-5	-71%	0	0%
	50-64歳	39	17	3	-36	-92%	-22	-56%	-14	-82%
	65歳以上	17	16	10	-7	-41%	-1	-6%	-6	-38%
	75歳以上(再掲)	6	4	4	-2	-33%	-2	-33%	0	0%
	85歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

いわき医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は10,361人(-3%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は41人(-7%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は160人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は-4%減り、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

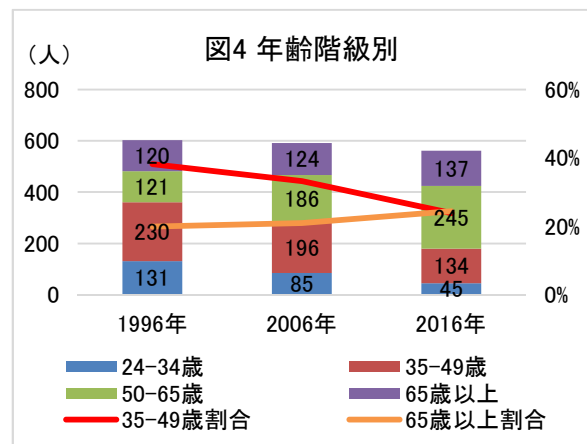
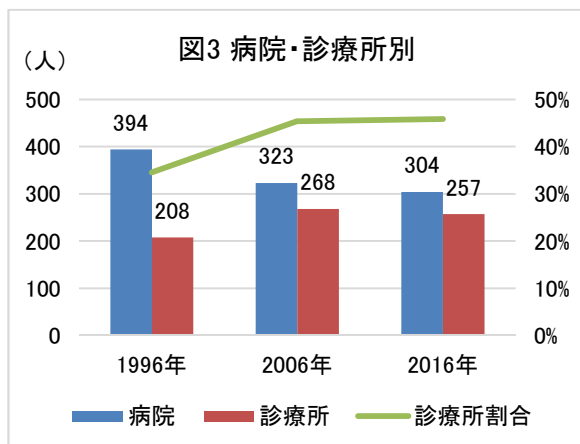
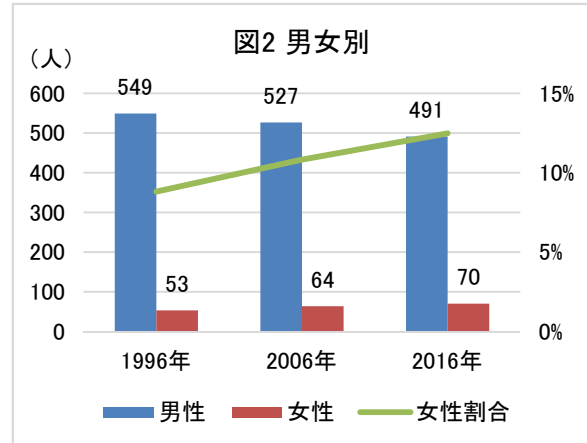
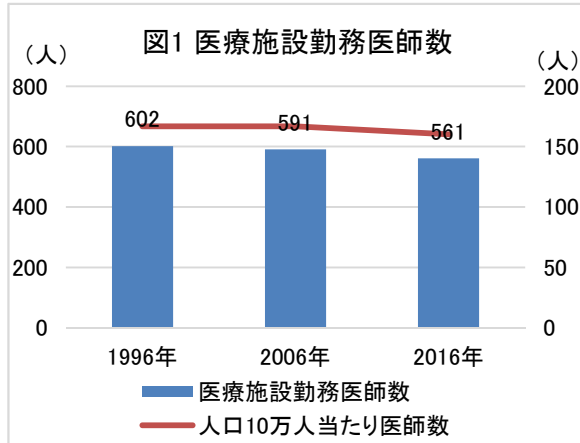
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて58人(-11%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(32%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて90人(-23%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に49人(24%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は46%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は96人(-42%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて17人(14%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

いわき医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	360,598	354,492	350,237	-10,361	-3%	-6,106	-2%	-4,255	-1%	
総医師数	622	611	583	-39	-6%	-11	-2%	-28	-5%	
人口10万対	172.5	172.4	166.5	-6.0	-3%	-0.1	0%	-5.9	-3%	
医療施設勤務医師数	602	591	561	-41	-7%	-11	-2%	-30	-5%	
人口10万対	166.9	166.7	160.2	-6.8	-4%	-0.2	0%	-6.5	-4%	
男性医師数	549	527	491	-58	-11%	-22	-4%	-36	-7%	
人口10万対	152.2	148.7	140.2	-12.1	-8%	-3.6	-2%	-8.5	-6%	
女性医師数	53	64	70	17	32%	11	21%	6	9%	
人口10万対	14.7	18.1	20.0	5.3	36%	3.4	23%	1.9	11%	
病院勤務医師数	394	323	304	-90	-23%	-71	-18%	-19	-6%	
人口10万対	109.3	91.1	86.8	-22.5	-21%	-18.1	-17%	-4.3	-5%	
診療所勤務医師数	208	268	257	49	24%	60	29%	-11	-4%	
人口10万対	57.7	75.6	73.4	15.7	27%	17.9	31%	-2.2	-3%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.9	52.0	55.7	6.8	14%	3.1	6%	3.7	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	131	85	45	-86	-66%	-46	-35%	-40	-47%
	35-49歳	230	196	134	-96	-42%	-34	-15%	-62	-32%
	50-64歳	121	186	245	124	102%	65	54%	59	32%
	65歳以上	120	124	137	17	14%	4	3%	13	10%
	75歳以上(再掲)	33	55	45	12	36%	22	67%	-10	-18%
男性	24-34歳	116	69	40	-76	-66%	-47	-41%	-29	-42%
	35-49歳	208	176	103	-105	-50%	-32	-15%	-73	-41%
	50-64歳	114	165	221	107	94%	51	45%	56	34%
	65歳以上	111	117	127	16	14%	6	5%	10	9%
	75歳以上(再掲)	32	49	45	13	41%	17	53%	-4	-8%
女性	24-34歳	15	16	5	-10	-67%	1	7%	-11	-69%
	35-49歳	22	20	31	9	41%	-2	-9%	11	55%
	50-64歳	7	21	24	17	243%	14	200%	3	14%
	65歳以上	9	7	10	1	11%	-2	-22%	3	43%
	75歳以上(再掲)	1	6	0	-1	-100%	5	500%	-6	-100%
病院	24-34歳	129	83	45	-84	-65%	-46	-36%	-38	-46%
	35-49歳	161	110	96	-65	-40%	-51	-32%	-14	-13%
	50-64歳	61	83	101	40	66%	22	36%	18	22%
	65歳以上	43	47	62	19	44%	4	9%	15	32%
	75歳以上(再掲)	16	21	21	5	31%	5	31%	0	0%
診療所	24-34歳	2	2	0	-2	-100%	0	0%	-2	-100%
	35-49歳	69	86	38	-31	-45%	17	25%	-48	-56%
	50-64歳	60	103	144	84	140%	43	72%	41	40%
	65歳以上	77	77	75	-2	-3%	0	0%	-2	-3%
	75歳以上(再掲)	17	34	24	7	41%	17	100%	-10	-29%
	85歳以上(再掲)	1	5	8	7	700%	4	400%	3	60%

いわき医療圏

＜医師数の推移＞

いわき医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、心臓血管外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	602	166.9	48	591	166.7	45	561	160.2	41	-41	-7%	-6.8	-4%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	271	75.2	50	250	70.5	47	240	68.5	43	-31	-11%	-6.6	-9%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	29	8.0	43	30	8.5	43	32	9.1	42	3	10%	1.1	14%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	27	7.5	49	24	6.8	43	34	9.7	45	7	26%	2.2	30%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	70	19.4	49	57	16.1	47	40	11.4	40	-30	-43%	-8.0	-41%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.6	52	2	0.6	51	2	0.6	49	0	0%	0.0	3%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	1.9	52	1	0.3	40	6	1.7	46	-1	-14%	-0.2	-12%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	13	3.6	47	12	3.4	44	16	4.6	45	3	23%	1.0	27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	49	13.6	51	55	15.5	52	51	14.6	46	2	4%	1.0	7%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.6	46	5	1.4	49	6	1.7	48	4	200%	1.2	209%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	3.3	44	8	2.3	38	8	2.3	37	-4	-33%	-1.0	-31%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	19	5.3	43	25	7.1	44	25	7.1	42	6	32%	1.9	35%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	22	6.1	47	20	5.6	46	16	4.6	41	-6	-27%	-1.5	-25%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	14	3.9	49	13	3.7	45	16	4.6	46	2	14%	0.7	18%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	36	10.0	50	29	8.2	47	26	7.4	44	-10	-28%	-2.6	-26%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	3	0.8	52	3	0.8	45	1	0.3	39	-2	-67%	-0.5	-66%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	1.4	44	1	0.3	38	4	1.1	39	-1	-20%	-0.2	-18%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	3.3	48	10	2.8	44	12	3.4	42	0	0%	0.1	3%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				6	1.7	53	6	1.7	46	0	0%	0.0	1%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				30	8.5	47	10	2.9	39	10	-67%	-5.6	-66%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	9	2.5	46	10	2.8	45	10	2.9	42	1	11%	0.4	14%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

いわき医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は76,894人(-22%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は122人(-22%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は161人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は0%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

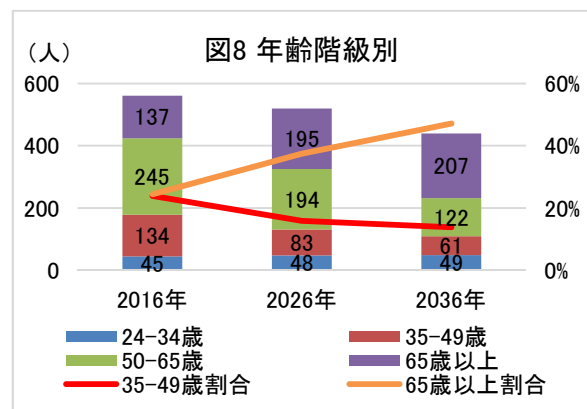
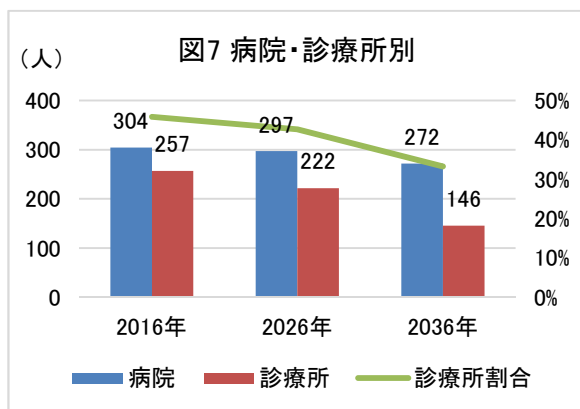
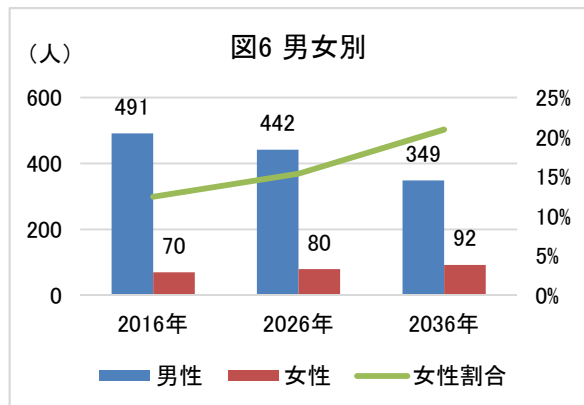
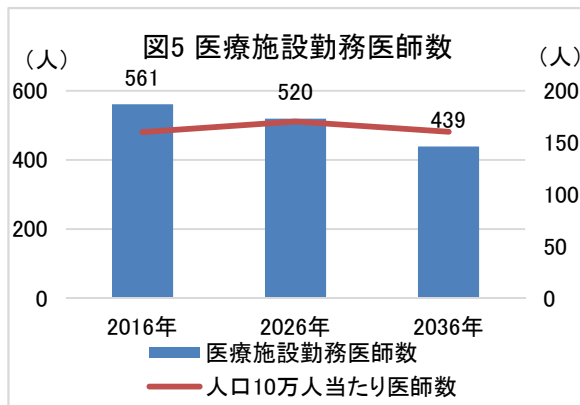
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて142人(-29%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に22人(31%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は21%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて32人(-11%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に111人(-43%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は33%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は73人(-54%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて70人(51%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年47%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



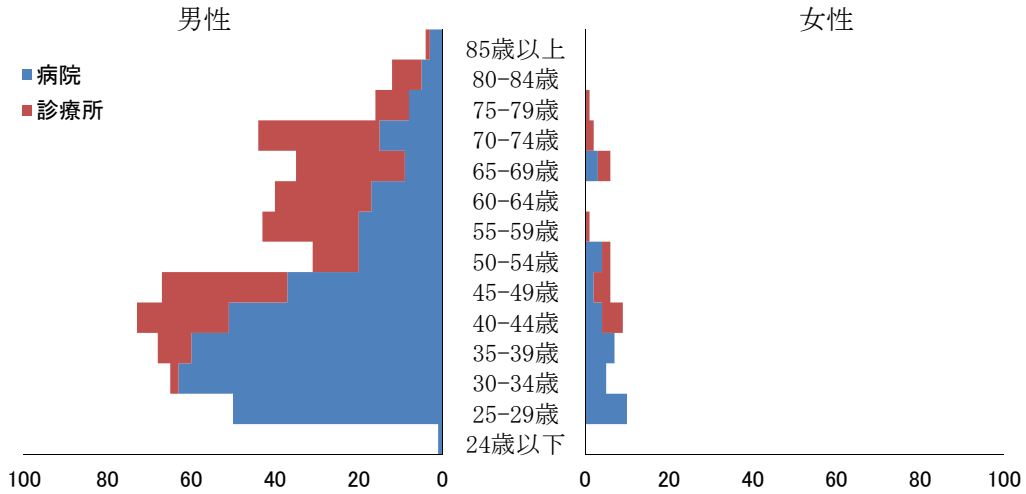
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

いわき医療圏

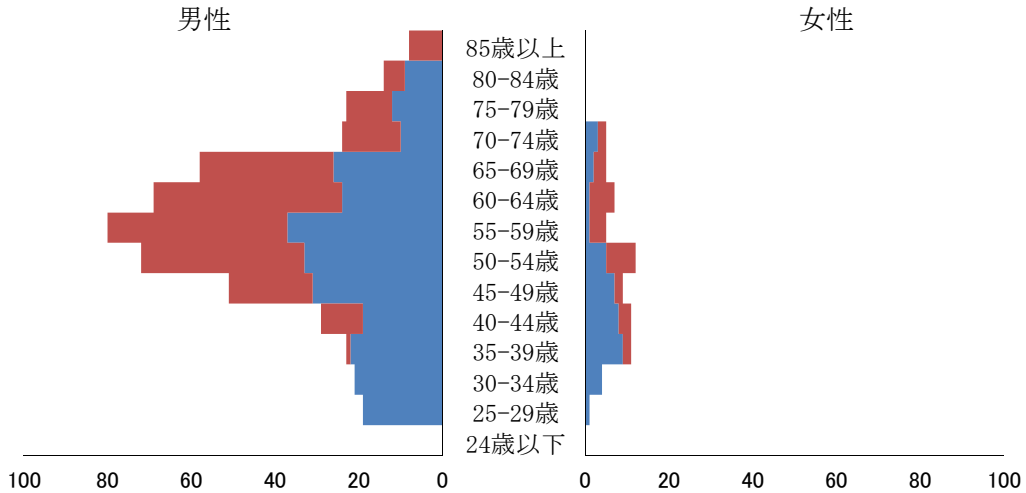
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

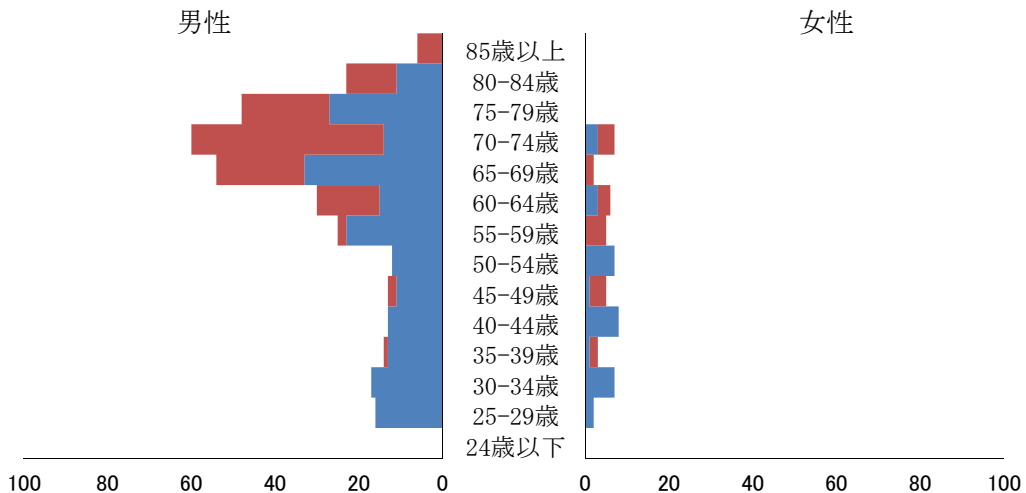
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

いわき医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	350,237	305,319	273,343	-76,894	-22%	-44,918	-13%	-31,976	-10%	
医療施設勤務医師数	561	520	439	-122	-22%	-41	-7%	-81	-16%	
人口10万対	160.2	170.3	160.6	0.4	0%	10.1	6%	-9.7	-6%	
男性医師数	491	442	349	-142	-29%	-49	-10%	-93	-21%	
人口10万対	140.2	144.8	127.7	-12.5	-9%	4.6	3%	-17.1	-12%	
女性医師数	70	80	92	22	31%	10	14%	12	15%	
人口10万対	20.0	26.2	33.7	13.7	68%	6.2	31%	7.5	28%	
病院勤務医師数	304	297	272	-32	-11%	-7	-2%	-25	-8%	
人口10万対	86.8	97.3	99.5	12.7	15%	10.5	12%	2.2	2%	
診療所勤務医師数	257	222	146	-111	-43%	-35	-14%	-76	-34%	
人口10万対	73.4	72.7	53.4	-20.0	-27%	-0.7	-1%	-19.3	-27%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	45	48	49	4	9%	3	7%	1	2%
	35-49歳	134	83	61	-73	-54%	-51	-38%	-22	-27%
	50-64歳	245	194	122	-123	-50%	-51	-21%	-72	-37%
	65歳以上	137	195	207	70	51%	58	42%	12	6%
	75歳以上(再掲)	45	58	82	37	82%	13	29%	24	41%
男性	24-34歳	40	43	33	-7	-18%	3	8%	-10	-23%
	35-49歳	103	57	46	-57	-55%	-46	-45%	-11	-19%
	50-64歳	221	161	85	-136	-62%	-60	-27%	-76	-47%
	65歳以上	127	181	185	58	46%	54	43%	4	2%
	75歳以上(再掲)	45	54	79	34	76%	9	20%	25	46%
女性	24-34歳	5	5	8	3	60%	0	0%	3	60%
	35-49歳	31	30	12	-19	-61%	-1	-3%	-18	-60%
	50-64歳	24	35	51	27	113%	11	46%	16	46%
	65歳以上	10	10	21	11	110%	0	0%	11	110%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	45	48	49	4	9%	3	7%	1	2%
	35-49歳	96	64	47	-49	-51%	-32	-33%	-17	-27%
	50-64歳	101	100	75	-26	-26%	-1	-1%	-25	-25%
	65歳以上	62	85	101	39	63%	23	37%	16	19%
	75歳以上(再掲)	21	33	41	20	95%	12	57%	8	24%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	38	9	9	-29	-76%	-29	-76%	0	0%
	50-64歳	144	92	26	-118	-82%	-52	-36%	-66	-72%
	65歳以上	75	121	111	36	48%	46	61%	-10	-8%
	75歳以上(再掲)	24	28	39	15	63%	4	17%	11	39%
	85歳以上(再掲)	8	6	6	-2	-25%	-2	-25%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)